

第六次鳴門市総合計画 実施計画

令和2年（2020年）度～令和4年（2022年）度



令和2年2月

鳴門市

目 次

I 実施計画の策定にあたって	1
----------------	---

II 総合計画体系図	2
------------	---

III 実施計画総括表	6
-------------	---

IV 実施計画	7
---------	---

第1章 うきうき活力と魅力あふれるまちづくり	7
------------------------	---

第1節 豊かで活力あふれるまち なると	7
---------------------	---

第2節 伝えたい 魅力あふれるまち なると	14
-----------------------	----

第2章 ずっと笑顔で生きがいを感じるまちづくり	24
-------------------------	----

第1節 ひとにやさしく健康で安らげるまち なると	24
--------------------------	----

第2節 子どもたちの笑顔と歓声が聞こえるまち なると	37
----------------------------	----

第3節 たくましく生きる力を育むまち なると	41
------------------------	----

第4節 生きがいあふれるまち なると	48
--------------------	----

第3章 しっかり安心・快適住み良いまちづくり	54
------------------------	----

第1節 安心して暮らせるまち なると	54
--------------------	----

第2節 快適に暮らせるまち なると	60
-------------------	----

第3節 身近に自然を体感できるまち なると	69
-----------------------	----

第4章 おおきく躍動みんなで創るまちづくり	74
-----------------------	----

第1節 全員参加で創るまち なると	74
-------------------	----

I 実施計画の策定にあたって

1 計画策定の目的

第六次鳴門市総合計画に基づき、計画的かつ効率的に行財政を進めるため、向こう3か年の具体的施策・事業を示した実施計画を策定する。

2 実施計画の性格

この計画は、第六次鳴門市総合計画の分野別基本計画での計画的・効率的な進捗を図るため、主要な事業の年次計画や事業量などを明らかにしたものである。
このことから、今後の社会経済情勢や市民ニーズ、財政状況などの変化に適切に対応するため、ローリング方式により毎年度、計画の見直しを行うものとする。

3 計画期間

令和2年度（2020年）～令和4年度（2022年）の3か年

4 対象事業

実施計画の対象となる事業は、第六次鳴門市総合計画に掲げた施策のうち、次の条件に該当する事業とする。

- (1) 成長戦略に位置づけられた事業で、特に重要な事業
- (2) 分野別基本計画の施策で、特に重要な事業
- (3) 鳴門市総合戦略に掲げる事業で、特に重要な事業
- (4) 市域内で他団体（国・県・組合等）が実施主体となって実施する事業のうち、市のまちづくりを推進するうえで重要な事業

注）記載内容について

- (1) 計画期間欄は事業の実施等の期間を示す。
- (2) 事業費欄の表示は次の内容を示す。
 - ①令和2年度は当初予算額、令和3・4年度は予定額を示す。
（令和2年度と同規模で継続を予定している事業については、基本的に同額で記載）
 - ②「-」は、特別な経費を伴わないもの
 - ③「未定」は、現時点での計画・算出が困難なもの
- (3) 成果目標欄には事業の指標と年度ごとの目標数値等を示す。

◆ 第六次総合計画後期基本計画の施策体系を示す。

◆ 事務事業の成果目標を表す。

◆ 令和2年度以降の新規事業を表す。

【01 観光・交流のまちづくり-（4）にぎわいと交流の創出】 ◆ 令和2年度の具体的な事業内容を示す。

事業No.	17	事務 事業名	ASAトライアングルを結ぶ サイクリングツーリズム推進事業				担当部署	戦略企画課
事業 目的	①交流人口の増加及び地域経済活性化 ②市民の健康増進、地域活性化		事業 内容 (R2)	①地方版自転車活用推進計画の策定 ②環境整備 ・サイクリングコースの確定と調査 ③市民の自転車利用促進 ・サイクリスト・企業等団体の活動への支援				
実施 方針	①自転車活用推進計画の策定 ②サイクリングコースの環境整備 ③市民の自転車利用の促進							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	関連イベントへの参加者数		-	8,000	10,000	10,000	10,000	人
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	①推進計画の策定②協議会の設立 ③サイクルコースの調査		継続		未定			
事業費 (千円)	24,550		-		未定			

◆ 令和2～4年度の事業計画・事業費（R2当初予算額及び予定額）を表す。

「未定」は現時点での計画・算出が困難なもの。「-」は特別な経費を伴わないもの。

II 総合計画体系図

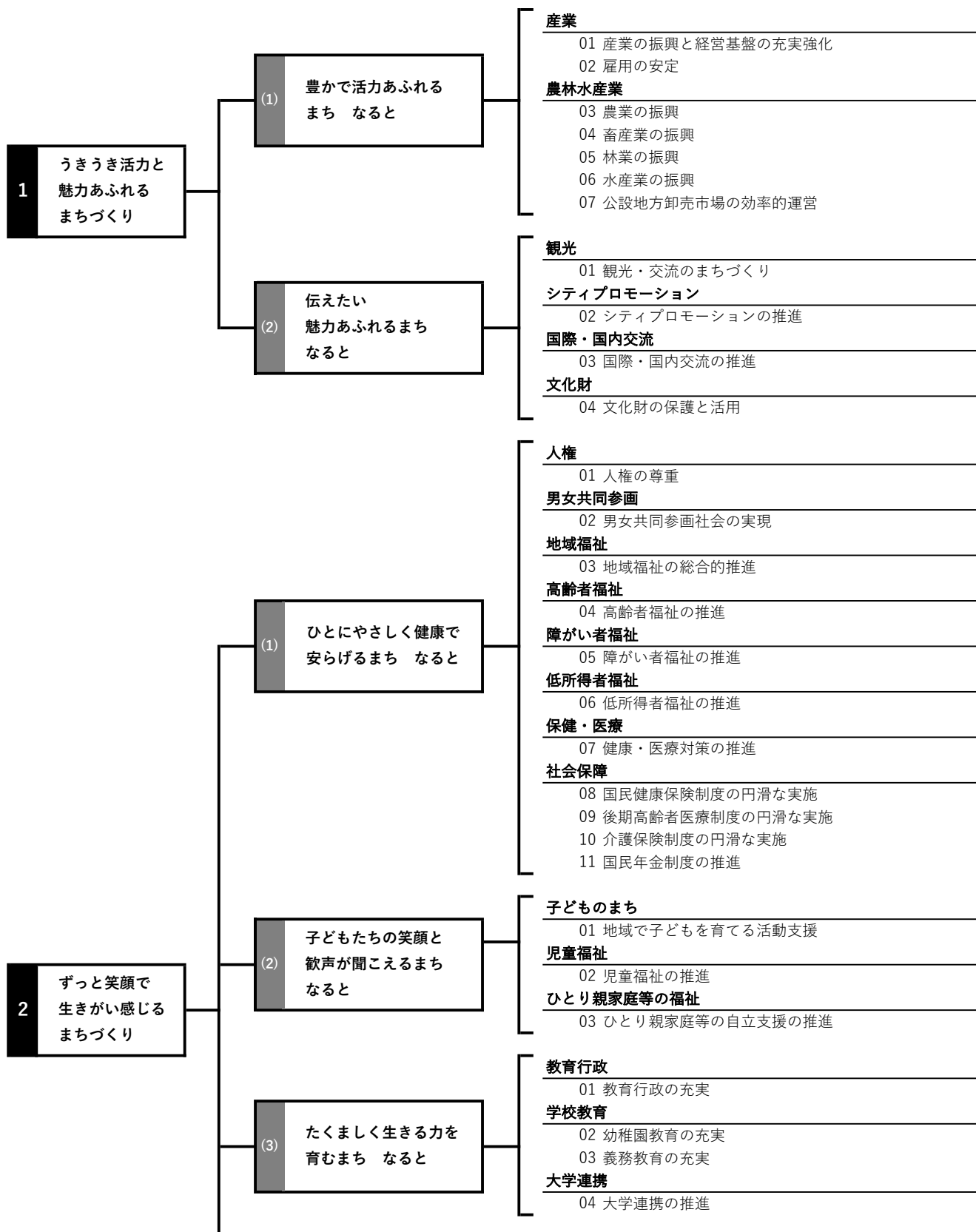
将来都市像

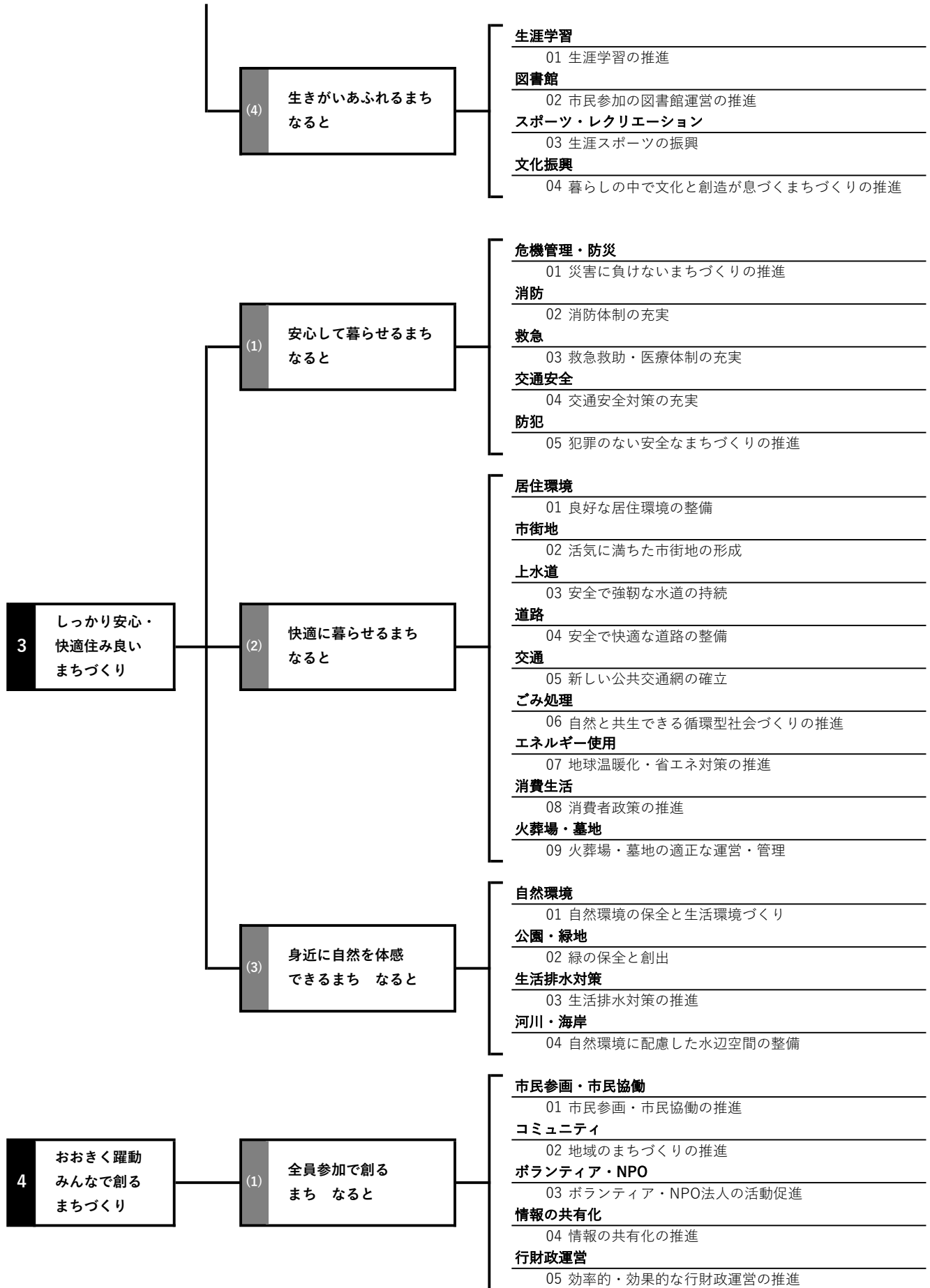
結びあう絆が創る 笑顔と魅力うずまく鳴門

【基本政策(大項目)】

【政策(中項目)】

【小項目・施策】





戦略1 地域の資源を活かし市民が誇れる 魅力づくり

～地域の魅力があふれるまち なると～

1 ブランド力の向上

1 鳴門の魅力づくり

- ① 鳴門海峡の渦潮の世界遺産化推進
- ② 観光ブランドづくり
- ③ 農水産物のブランド化の推進
- ④ アジア初演「なると第九」ブランド化プロジェクトの推進
- ⑤ 四国八十八箇所霊場と遍路道、世界遺産化への協力

2 鳴門の魅力発信

- ① 「橋を渡れば感動の国」セールスプロモーション
- ② イメージアップの推進
- ③ 鳴門ブランドの情報発信強化

3 イベント等の活用

- ① 鳴門市阿波おどり・花火大会のさらなる活性化
- ② 民間事業者との連携強化
- ③ 大型イベント等の誘致・開催の検討

2 誘客の促進とにぎわいと交流の創出

1 基盤整備

- ① 鳴門駅周辺の整備
- ② 外国人観光客の誘客促進
- ③ 文化財の保護と活用
- ④ 公園の整備

2 誘客の促進

- ① 体験型・滞在型観光の振興
- ② にぎわいと交流の創出
- ③ 国際・国内交流の推進
- ④ コンベンションの誘致

戦略2 住んでみたい 住み続けたいまちづくり

～だれもが満足するまち なると～

1 いきいきと働くことができるまちづくり

1 新たな産業の創出

- ① まちづくりエリア活用による雇用創出
- ② 企業誘致の推進
- ③ 新たなビジネス展開
- ④ 農漁業における新たな商品開発と六次産業化の推進

2 市内産業の振興

- ① エコノミックガーデニングの推進
- ② ブランド産地生産増進対策
- ③ 農業の高度化
- ④ 農業・漁業経営の安定化
- ⑤ ふるさと納税を活用した地場製品のPR
- ⑥ 広域連携による産業振興
- ⑦ 道の駅の活用と設置の検討

3 雇用支援と後継者対策

- ① 市内企業への就職支援
- ② 農漁業の後継者対策

2 住み心地の良いまちづくり

1 移住者への支援

- ① 移住交流の促進
- ② 政府関係機関の誘致及び企業本社機能の移転誘致

2 社会資本等の整備

- ① 危機管理・防災体制の強化
- ② 消防・救急体制の充実
- ③ 道路の整備・維持管理
- ④ 公共下水道事業の推進と水洗化率の向上
- ⑤ 合併処理浄化槽の普及促進
- ⑥ 浸水対策の実施
- ⑦ 安心・快適な給水の確保

3 住環境の整備

- ① 公共交通機関の確保と整備
- ② 住宅ストックの有効活用
- ③ 住宅のリフォーム支援の実施
- ④ 木造住宅の耐震診断支援・改修支援の実施
- ⑤ 空き家の適正管理及び除却の促進
- ⑥ 都市計画マスタープランの推進
- ⑦ 商店街等の基盤強化
- ⑧ 公共施設等総合管理の検討
- ⑨ 地域医療を考える医療連携強化（鳴門病院等）

4 循環型社会の形成

- ① 循環型社会への取り組み
- ② 地球温暖化・省エネ対策の推進

戦略3 健やかで元気に笑顔あふれるひとづくり

～一人ひとりが主役のまち なる～

1 健やかで元気に笑顔あふれるひとづくり

1 恋愛・出産の支援

- ① 恋活・婚活の支援
- ② 妊産婦健康管理事業
- ③ 出産前の子育てサポート

3 保護者への支援

- ① 子どもの医療費助成
- ② 女性子ども支援センター事業の推進
- ③ 子育て施策のPR
- ④ 保育料の軽減

5 市民の健康づくり

- ① 健康なると21の推進
- ② がん検診の実施
- ③ 特定健診・特定保健指導の推進
- ④ 国民健康保険被保険者に対する保健事業の実施

2 子育ての環境支援

- ① 子ども・子育て支援事業計画の推進
- ② 子育て相談・支援のワンストップ窓口の設置
- ③ 子どものまちの推進

4 仕事と子育ての両立支援

- ① 保育所・認定こども園における子どもの発達支援
- ② 民間保育施設の施設整備への支援
- ③ 保育環境のさらなる充実
- ④ 健診・発達相談の実施
- ⑤ 幼児教育の推進
- ⑥ 児童クラブでの児童の預かり支援

6 福祉サービスの充実

- ① 高齢者福祉の推進
- ② 地域包括ケアシステムの構築
- ③ 障がい者福祉の推進

2 鳴門のまちを担うひとづくり

1 教育の充実

- ① 教育行政の充実
- ② 就学前教育の充実
- ③ 義務教育の充実
- ④ 校種間連携の充実
- ⑤ 小中学校における学力向上の取り組み

3 生きがいづくり

- ① 生涯学習の推進
- ② 各種学級（女性・成人・高齢者学級）の開設
- ③ スポーツ活動の推進

2 教育環境の充実

- ① 鳴門教育大学と連携した教育環境の整備
- ② 多様な教育環境の研究
- ③ 学校や幼稚園での防災
- ④ 幼・小・中における給食の実施
- ⑤ 学校（園）施設の耐震化及び教育環境の改善等

3 人が輝く仕組みづくり

1 環境づくり

- ① 市民参画・協働の推進
- ② 情報の共有化の推進
- ③ 男女共同参画社会の実現

2 活動の促進

- ① ボランティア・NPO法人の活動促進
- ② コミュニティビジネスの推進
- ③ 大学連携の推進

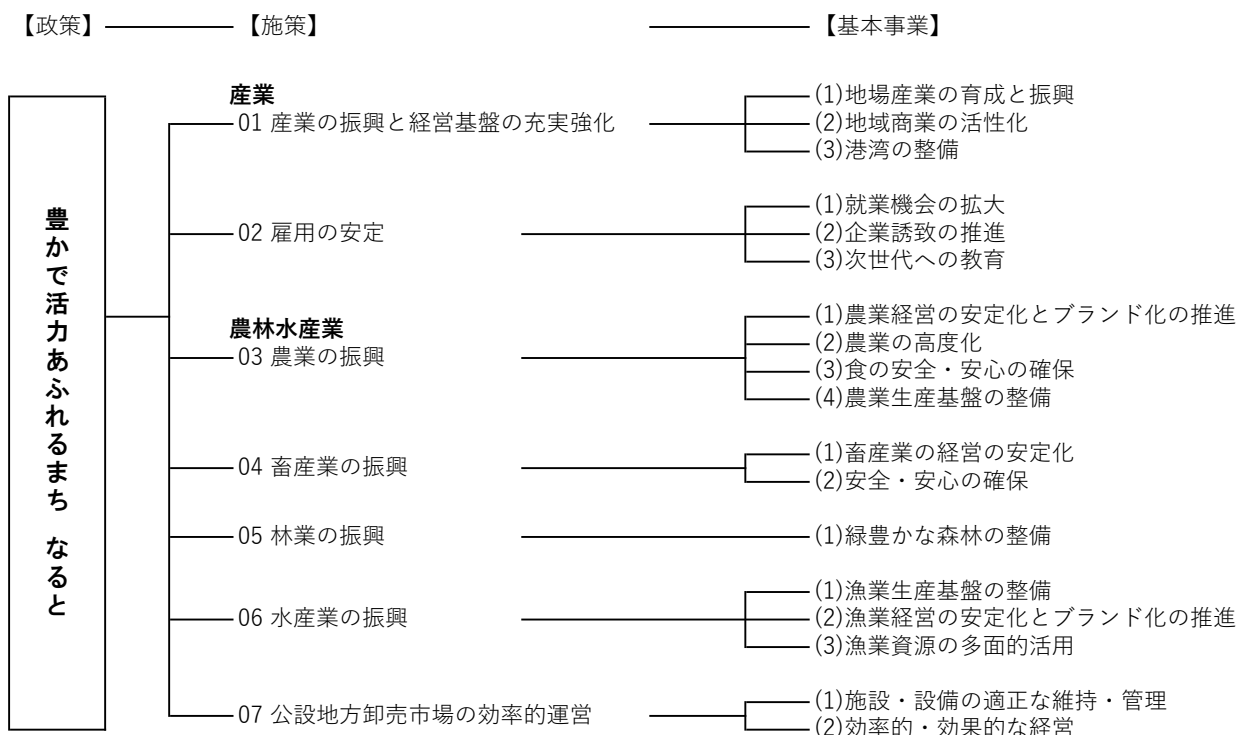
Ⅲ 実施計画 総括表

【基本目標別】

項 目	R 2 年度 事業数	事業費（単位：千円）			
		R 2 年度	R 3 年度	R 4 年度	3カ年合計
1 うきうき活力と魅力あふれるまちづくり					
(1) 豊かで活力あふれるまち なんと	12	97,734	96,679	96,679	291,092
(2) 伝えたい 魅力あふれるまち なんと	18	406,232	47,210	47,210	500,652
2 ずっと笑顔で生きがいを感じるまちづくり					
(1) ひとにやさしく健康で安らげるまち なんと	23	681,408	679,933	679,933	2,041,274
(2) 子どもたちの笑顔と歓声が聞こえるまち なんと	7	168,110	167,710	167,710	503,530
(3) たくましく生きる力を育むまち なんと	13	170,889	184,684	153,599	509,172
(4) 生きがいあふれるまち なんと	11	303,611	64,070	64,597	432,278
3 しっかり安心・快適住み良いまちづくり					
(1) 安心して暮らせるまち なんと	11	546,457	350,033	349,638	1,246,128
(2) 快適に暮らせるまち なんと	16	712,181	2,656,580	2,656,536	6,025,297
(3) 身近に自然を体感できるまち なんと	8	399,089	395,021	395,021	1,189,131
4 おおきく躍動みんなで創るまちづくり					
(1) 全員参加で創るまち なんと	13	229,609	230,191	225,336	685,136
1 うきうき活力と魅力あふれるまちづくり	30	503,966	143,889	143,889	791,744
2 ずっと笑顔で生きがいを感じるまちづくり	54	1,324,018	1,096,397	1,065,839	3,486,254
3 しっかり安心・快適住み良いまちづくり	35	1,657,727	3,401,634	3,401,195	8,460,556
4 おおきく躍動みんなで創るまちづくり	13	229,609	230,191	225,336	685,136
合 計	132	3,715,320	4,872,111	4,836,259	13,423,690

第1章 うきうき活力と魅力あふれるまちづくり

第1節 豊かで活力あふれるまち なんと



【01 産業の振興と経営基盤の充実強化－(1)地場産業の育成と振興】

事業No	1	事務 事業名	地域経済活性化推進事業 (エコノミックガーデニング)	担当 部署	商工政策課			
事業目的	中小企業者が活動しやすい環境をつくり、成長を促すことにより収益の向上やそれに伴う雇用の創出、税収の増加を図る。		事業内容 (R2)	①企業訪問を随時行い、地元企業の現状・課題の把握、信頼関係の構築や有望企業を発掘するとともに、国県市の中小企業等の支援策等を周知する。 ②がんばる中小企業応援パッケージ事業の周知及び実施。 ③企業訪問により把握した課題やニーズ等をもとに、新規施策の検討や事業の見直しのため、中小企業振興施策検討委員会を開催する。				
実施方針	①企業訪問を実施し、把握したニーズや新たな取組等に対する支援策を検討する。 ②中小企業振興基本条例に基づき中小企業を支援するため、鳴門市がんばる中小企業応援パッケージ事業を実施。 ③中小企業振興施策検討委員会の開催。							
成果目標	指標名		平成30年度実績	令和元年度実績見込	令和2年度目標	令和3年度目標	令和4年度目標	単位
	がんばる中小企業応援パッケージ事業利用件数		9	7	5	5	5	件
計画期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	①企業訪問の実施 ②パッケージ事業の実施		継続		継続			
事業費 (千円)	7,838		7,838		7,838			

事業No	2	事務 事業名	地場産品振興対策事業			担当 部署	商工政策課	
事業 目的	国の伝統工芸品に指定されている大谷焼、その他本市が誇る製塩業・製菓業・足袋製造業・アパレル業・粘土瓦製造業・酒醸造業・加工品製造業（わかめ加工）等の地場産品を振興するための施策を行う。		事業 内容 (R2)	①伝統的工芸品振興事業補助金を活用し、市内PR事業の開催を支援 ②鳴門わかめのブランドの保護のため、わかめの同位体検査を実施する。 ③関係機関と連携し、県人会、物産展等のイベントに出展または開催をし、地場産品のPRを行う。				
実施 方針	①伝統的工芸品の大谷焼を振興するための補助 ②鳴門わかめ信頼維持のため県と連携 ③他県へ出向き、地場産品のPR活動などを実施							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	地場産品のPRイベントへの参加及び支援件数		9	7	4	4	4	件
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	①市内PRイベントの支援 ②鳴門わかめの同位体検査 ③県外でのPRイベント ④販路開拓のため、展示会出展の費用を補助		継続		継続			
事業費 (千円)	1,704		1,704		1,704			

事業No	3	事務 事業名	なるとビジネスプランコンテスト開催事業			担当 部署	戦略企画課	
事業 目的	鳴門の経済の活性化につながる新事業を創出させるため。		事業 内容 (R2)	①多くの応募者の確保のため、部門を分けたり、今まで以上に商工関係団体や金融機関等と連携し事業を実施する。 ②今までの受賞者・受賞プランを広報し、受賞者へのフォローを行うとともに、新たなビジネスプランの発掘を行う。				
実施 方針	①なるとビジネスプランコンテストを開催する。 ②今までの受賞プランの紹介及び事業実現化に向けての支援を行う。							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	創業社数		0	0	1	-	-	社
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	①募集 ②事業者説明会 ③プラン作成講座 ④最終選考会		未定		未定			
事業費 (千円)	1,055		未定		未定			

【02 雇用の安定 - (1)就業機会の拡大】

事業No	4	事務 事業名	就職マッチング事業				担当 部署	商工政策課	
事業目的	人材を求める市内企業と求職者とのマッチングを促進することで、地場産業の振興に寄与するとともに、地元企業を知る機会を創り出し、地元就職を促進させる。		事業内容 (R2)	①合同就職面接会「鳴門市マッチングフェア2020」を開催する。 ②鳴門渦潮高等学校と連携しインターンシップ事業を実施する。また、小学生を対象に「お金」や「仕事」について考えるきっかけとするため、関係機関と連携して事業を実施する。					
実施方針	①ハローワークと連携し合同就職面接会等を開催 ②小学生や高校生を対象に、地元企業を知る機会を設けるとともに、勤労観の醸成を図る。								
成果目標	指標名		平成30年度実績	令和元年度実績見込	令和2年度目標	令和3年度目標	令和4年度目標	単位	
	就職者数（臨時雇用も含む）		12	4	10	10	10	人	
計画期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度				
	①合同就職面接会の開催 ②市内企業おしごと体験事業の実施		継続		継続				
事業費 (千円)	893		893		893				

【02 雇用の安定 - (2)企業誘致の推進】

事業No	5	事務 事業名	企業誘致推進事業				担当 部署	商工政策課	
事業目的	県内外の優良企業を誘致することにより、就業機会の増大や地域経済の活性化、市民所得の向上等を図り、活力あるまちづくりを推進する。		事業内容 (R2)	①市内への立地希望企業に、鳴門市が把握している遊休資産の情報を提供する。また、空き家バンクを活用した空き事務所等の情報や、宅建協会、地域金融機関、県担当課と連携して、各種の情報を提供する。 ②企業立地奨励条例等による支援措置を実施する。					
実施方針	①市内への立地希望企業の要望に応えるため、関係機関と連携しながら、土地建物に関する情報等を収集する。 ②企業立地奨励条例や市外事業者等誘致制度を活用した、企業誘致に取り組む。								
成果目標	指標名		平成30年度実績	令和元年度実績見込	令和2年度目標	令和3年度目標	令和4年度目標	単位	
	企業進出件数（市内企業の増設を含む。）		1	1	1	1	1	件	
計画期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度				
	①関係機関と連携し、土地建物情報等の提供 ②奨励条例等による支援措置の実施		継続		継続				
事業費 (千円)	320		320		320				

【03 農業の振興－(1)農業経営の安定化とブランド化の推進】

事業No	6	事務 事業名	鳴門ブランドの強化			担当 部署	農林水産課	
事業目的	本市農水産物の総合ブランド化と各品目ごとの生産者の所得の確保。次世代の担い手を確保することにより、産業としての足腰の強い農業の持続的発展を目指す。			事業 内容 (R2)	①鳴門市ブランド産地振興事業補助金 ②レンコン食害対策調査業務 ③地区ごとの人・農地プランの見直し ④農業次世代人材投資資金・青年等就農資金 (※)による支援 ⑤経営体育成支援事業による支援等により具体的な新規就農支援 ※平成26年度から新設された制度で、新たに農業経営を営もうとする青年等に対し、農業経営を開始するために必要な資金を長期無利子で貸し付ける制度(借入限度額3,700千円)			
実施方針	①農協・漁協、生産者団体、関係機関等と連携し、生産・流通・販売振興に取り組む。 ②鳴門市ブランド産地振興事業補助金を活用しブランド強化 ③各品目ごとに生産者の所得を確保 ④国補助制度を活用し、新規就農者への支援事業に取り組み新規就農者の確保と営農の継続を図る。							
成果目標	指標名		平成30年度実績	令和元年度実績見込	令和2年度目標	令和3年度目標	令和4年度目標	単位
	次世代の担い手の確保(新規・継続含む)		403	406	409	412	415	人
計画期間 事業費 (千円)	令和2年度			令和3年度		令和4年度		
	①従来より認定を受けられている農家の認定更新を推進しつつ、市内各農協等と連携して、新規で認定を受けられる農家を確保する。 ②認定審査にあたっては、地域内各JA・県農業支援センターと協力し、効率的な経営改善計画の作成指導に努める。 ③鳴門ブランドである農産物の産地振興への支援を行う。			継続		継続		
	20,225			20,225		20,225		

事業No	7	事務 事業名	コウノトリブランド推進事業			担当 部署	農林水産課	
事業目的	本市に飛来している特別天然記念物「コウノトリ」に着目した、地元農産物の生産振興とブランド化を図るため、生産支援を行う。			事業 内容 (R2)	①新たなコウノトリブランドの推進に関する情報収集等 ②周辺対策警備業務			
実施方針	①「鳴門市コウノトリブランド認証制度」をもとに、鳴門藍住農業支援センター、JAと連携し、ブランド認証の条件となる「エコファーマー」のさらなる認定推進を図る。 ②県や地元住民等で構成する「コウノトリ定着推進連絡協議会」の活動の中で、「マナー対策」「餌場確保対策」「新たな商品のブランド化に向けた検討」等に取り組む。							
成果目標	指標名		平成30年度実績	令和元年度実績見込	令和2年度目標	令和3年度目標	令和4年度目標	単位
	コウノトリブランド認証延べ件数		22	22	23	24	25	件
計画期間 事業費 (千円)	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	①ブランド認証制度の更なる推進 ②周辺対策の実施		継続		継続			
	4,207		4,207		4,207			

【03 農業の振興 - (2) 農業の高度化】

事業No	8	事務 事業名	連携型の六次化（産直市・道の駅との連携）		担当 部署	農林水産課		
事業目的	産直市や道の駅に関わる生産者・生産者団体、関係機関等が生産・加工・流通・販売振興に連携して取り組み、産業間の有機的連携を深めることで本市産業の底上げを図り、魅力あふれるまちづくりに努める。		事業内容 (R2)	①関西圏等のイベントに生産者、商工事業者、観光協会等と連携し、本市農水産物及び加工品等のPR・キャンペーンに取り組む。 ②農漁業6次産業化推進支援事業により、レンコン等を活用した新商品の開発を支援する。				
実施方針	農協や漁協が運営主体となっている産直施設を拠点として、農水産物の六次産業化等を進めることで、産直市・道の駅の発展に努める。							
成果目標	指標名		平成30年度実績	令和元年度実績見込	令和2年度目標	令和3年度目標	令和4年度目標	単位
	農漁業6次産業化推進支援事業の相談件数		2	2	2	2	3	件
計画期間 事業費 (千円)	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	①農漁業及び加工を視野に入れた消費地でのトップセールス。 ②農漁業6次産業化推進支援事業補助金により農漁業の付加価値の向上への取り組みの支援。 ③JA大津松茂産直施設の販促備品の整備に向けた支援の実施。		継続		継続			
	1,325		1,325		1,325			

【03 農業の振興 - (4) 農業生産基盤の整備】

事業No	9	事務 事業名	多面的機能支払交付金事業		担当 部署	農林水産課		
事業目的	老朽化が進む農地周りの農業用排水路、農道などの施設の長寿命化のための補修・更新等を行うことにより、農業の持続的発展と多面的機能の健全な発揮を図り、地域の農業者、地域住民、都市住民等の多様な主体の参加を得て、効果の高い活動へ支援を行う。		事業内容 (R2)	令和元年度に引き続き全17地区が活動。 全17地区 対象面積836.01ha 里浦地域農地・水・環境保全会運営委員会 徳長地区資源保全協議会 段間地区資源保全向上活動協議会 小森グリーンネット 大代地区資源保全協議会 馬詰地区資源保全協議会 木津野地域資源保全協議会 矢倉地区資源保全協議会 鳴門町地区資源保全協議会 大幸地区資源保全協議会 長江地区自然保全協議会 折野地区資源保全協議会 三俣地区資源保全協議会 池谷資源保全会 備前島地区資源保全協議会 吉永地区資源保全協議会 市場地区資源保全協議会				
実施方針	一定のまとまりのある地域を対象に、農業者やその他の地域住民を中心とし、JAや土地改良区等の関係団体で組織され、地域ぐるみで農地・農業用水等の保全活動を行っている団体に対し、支援を行う。							
成果目標	指標名		平成30年度実績	令和元年度実績見込	令和2年度目標	令和3年度目標	令和4年度目標	単位
	活動人数		11,651	10,698	10,698	10,698	10,698	人
計画期間 事業費 (千円)	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	鳴門市内17団体において農村資源（農道・水路・パイプライン）などの保全管理や農村環境の向上として植栽活動等を行う。		継続		継続			
	54,373		54,373		54,373			

【05 林業の振興－(1)緑豊かな森林の整備】

事業No	10	事務 事業名	鳥獣被害対策事業（捕獲檻等の設置）			担当 部署	農林水産課		
事業 目的	有害鳥獣の捕獲・侵入防止に努め、農作物被害を軽減させる。		事業 内容 (R2)	継続して鳴門市有害鳥獣駆除対策協議会に委託し、有害鳥獣の捕獲・侵入防止に努め、農作物被害を軽減させる。					
実施 方針	①鳴門市有害鳥獣駆除対策協議会への委託 ②捕獲檻の設置								
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位	
	サル・イノシシ捕獲頭数		367	580	450	450	450	頭	
計画 期間	令和2年度		令和3年度			令和4年度			
	鳴門市有害鳥獣駆除対策協議会に委託し、捕獲檻や銃器により、サルやイノシシの有害駆除を行う。		継続			継続			
	412		412			412			
事業費 (千円)									

【06 水産業の振興－(1)漁業生産基盤の整備】

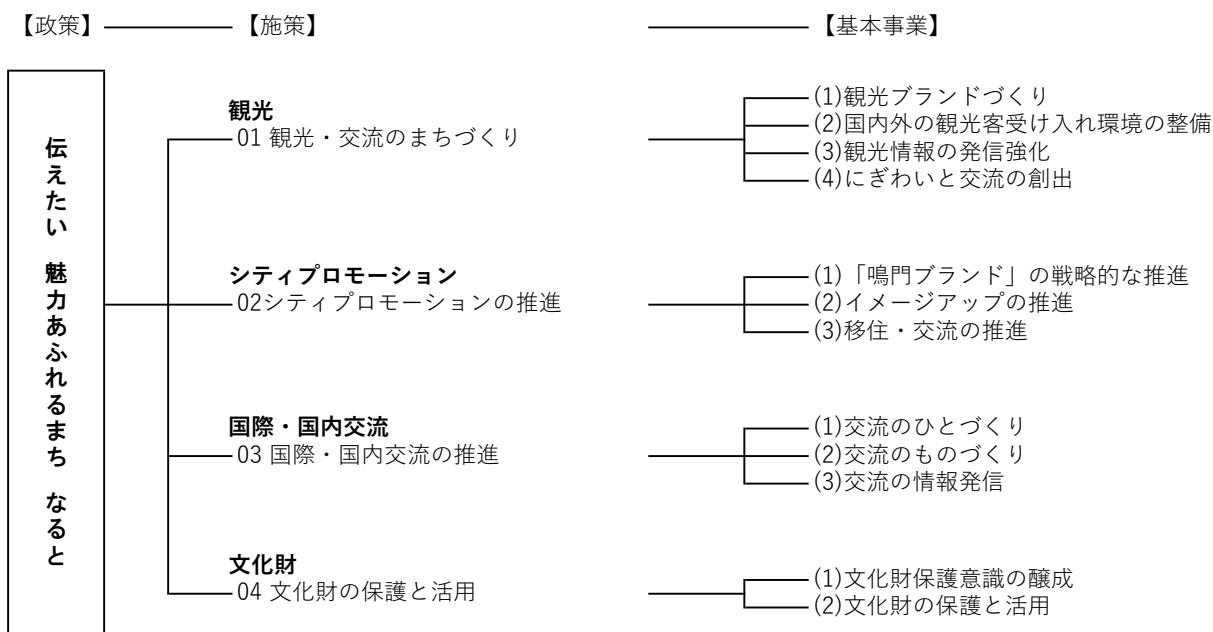
事業No	11	事務 事業名	海面環境保全推進事業			担当 部署	水産振興室		
事業 目的	海底に沈降している堆積物や海岸漂着物を除去し、生産基盤である漁場の保全及び漁業生産の向上を図る。		事業 内容 (R2)	①漁場環境の悪化や水産資源の枯渇による漁獲量の減少対策として、漁場環境の保全を図るため、小型底曳網漁船を使用して堆積物を除去し、廃棄物処理業者に引き渡し処理を行う。 ②市内の団体が実施する海岸漂着物除去活動に対し、支援を行う。					
実施 方針	漁場環境の悪化や水産資源の枯渇による漁獲量の減少対策として、漁場の環境保全に努めるため、海底にある堆積物除去作業を継続して実施するとともに、海岸漂着物除去活動の支援を行う。								
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位	
	廃棄物処理量		236	計測中	220	220	220	m ³	
計画 期間	令和2年度		令和3年度			令和4年度			
	①小型底曳網漁船を使用した海底堆積物の除去 ②廃棄物処理業者による処理		継続			継続			
	③市内の団体が実施する海岸漂着物除去活動の支援								
事業費 (千円)	3,600		3,600			3,600			

【06 水産業の振興－(2)漁業経営の安定化とブランド化の推進】

事業No	12	事務 事業名	ブランド産地推進事業（水産）				担当 部署	水産振興室	
事業 目的	本市の特産物「鳴門鯛」「鳴門わかめ」等の販売の促進及び販路の拡大により、本市の基幹産業である水産業の振興を図る。		事業 内容 (R2)	①新鮮な水産物の捌き方を生産者が直接指導する「旬の魚の捌き方教室」や、「鳴門わかめの料理教室」、県内外でのPR活動等を実施する。 ②若手漁業者の活動を支援し、水産物のPR及び消費拡大、後継者育成を推進する。					
実施 方針	①本市水産物の消費促進及び販路拡大のため、市内での料理教室や県内外でのPR活動等を実施する。 ②若手漁業者の活動を支援し、水産物のPR及び消費拡大、後継者育成を推進する。								
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位	
	県内外PR活動来場者数		3,400	未定	5,000	5,000	5,000	人	
計画 期間	令和2年度		令和3年度			令和4年度			
	①市内での料理教室等 ②県内外のPR活動 ③若手漁業者の活動支援		継続			継続			
事業費 (千円)	1,782		1,782			1,782			

第1章 うきうき活力と魅力あふれるまちづくり

第2節 伝えたい 魅力あふれるまち なる



【01 観光・交流のまちづくり－(1)観光ブランドづくり】

事業No	13	事務 事業名	なると観光ブランド化推進事業 (鳴門海峡の世界遺産化に向けて)	担当 部署	観光振興課			
事業目的	広域エリアからの更なる誘客を図るため、「鳴門海峡の渦潮」の世界遺産登録を目指す取り組みを進めるなど、市内における観光地のブランド化を推進する。		事業内容 (R2)	①推進協議会において引き続き学術調査を進め、機運醸成を図るとともに普及啓発活動を実施する。 ②パンフレットやポスター等を用いて、県内外でPRキャンペーン等を実施するとともに、市においては、3つの遺産（鳴門の渦潮・四国遍路・板東俘虜収容所関係資料）を巡る旅行商品の企画・造成に対する助成を行う。				
実施方針	兵庫・徳島「鳴門の渦潮」世界遺産登録推進協議会を中心に、民間の推進団体等と連携し、世界遺産化に向けた取り組みを推進する。 ①自然・文化両分野の学術調査 ②普及啓発活動							
成果目標	指標名		平成30年度実績	令和元年度実績見込	令和2年度目標	令和3年度目標	令和4年度目標	単位
	観光入込客数		1,909,641	1,950,000	2,000,000	2,000,000	2,000,000	人
計画期間 事業費 (千円)	令和2年度			令和3年度		令和4年度		
	①学術調査（自然・文化） ②学術講演会等の開催 ③普及啓発イベントの実施 ④啓発グッズの作成 ⑤世界遺産化ツアー助成 ⑥各種キャンペーンでのPR ⑦「渦開き」「島びらき」共同開催 ⑧海岸清掃			継続		継続		
3,000			3,000		3,000			

事業No	14	事務 事業名	阿波踊り振興事業			担当 部署	観光振興課	
事業 目的	阿波おどりそのものの魅力向上や各種イベント開催、情報発信などを行うことで、県内外からの観光誘客を図り、阿波おどりの振興を通じた交流人口の増加と地域経済の活性化を推進する。 また、関係団体と連携し、阿波おどりの担い手育成を推進する。		事業 内容 (R2)	①メッセージ花火を実施するとともに、有料観覧席を設置する。 ②鳴門市阿波踊り振興協会所属連やゲスト連による舞台形式の阿波おどりを披露する。 ③ゲスト招聘や新たな企画などにより、県内外から誘客を図る。 ④県外の旅行会社等に対し、直接セールスを行うなど誘客を図る。 ⑤関係団体と連携して、担い手育成や阿波踊り連の連員増に向けた取り組みを推進する。 ⑥インターネットやSNS、マスメディア等を活用して、広く情報を発信する。				
実施 方針	①鳴門市納涼花火大会の開催 ②鳴門市選抜阿波おどり大会の開催 ③鳴門市阿波おどりの開催 ④県内外への情報発信 ⑤阿波おどり担い手育成							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	鳴門市阿波おどり来場者数		83,000	79,000	80,000	80,000	80,000	人
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	①納涼花火大会 ②選抜阿波おどり大会 ③鳴門市阿波おどり ④情報発信 ⑤担い手育成		継続		継続			
事業費 (千円)	13,133		13,133		13,133			

【01 観光・交流のまちづくり-(2)国内外の観光客受け入れ環境の整備】

事業No	15	事務 事業名	観光ボランティアガイド育成事業			担当 部署	観光振興課	
事業 目的	団体から個人単位の旅行に変化していく中で、観光ボランティアガイドに対するニーズが高まっており、観光客と触れあひながら本市の観光資源を紹介・案内する市民参加による「なると観光ボランティアガイド」の育成を図る。		事業 内容 (R2)	①観光ボランティアガイド養成講座の実施。 ②令和元年度同様、様々な媒体を利用したPRを行い、養成講座受講者数の増加に努める。				
実施 方針	①観光ボランティアガイドへのニーズに対応するため、観光ボランティアガイド養成講座の実施。 ②養成講座受講者数の増加に向けたPR活動の実施。 ③養成講座受講者がボランティアガイドとして定着するような組織、体制づくりを図る。							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	観光ボランティアガイド数		39	45	50	50	50	人
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	養成講座の開催や、養成講座受講者増加に向けたPR活動		継続		継続			
事業費 (千円)	300		300		300			

【01 観光・交流のまちづくり-(3)観光情報の発信強化】

事業No	16	事務 事業名	「橋を渡れば感動の国」 セールスプロモーション事業		担当 部署	観光振興課		
事業目的	本市への観光客の大半を占める関西圏をターゲットとしたセールスプロモーションを実施することにより、観光客増加を図る。		事業 内容 (R2)	①全国放送番組へのアプローチを行い、PR効果を高める。 ②観光資源などの画像を高速バスにラッピングし運行することで観光PRを図る。 ③関西圏を中心とした交通拠点等にイベントポスターやチラシなどを掲出することにより誘客を図る。				
実施方針	各種のセールスプロモーション事業を実施することにより、観光誘客を図る。 ①ロケ誘致事業 ②走る広告塔事業 ③交通広告事業							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	観光入込客数		1,909,641	1,950,000	2,000,000	2,000,000	2,000,000	人
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	①ロケ誘致事業 ②走る広告塔事業 ③交通広告事業		継続		継続			
事業費 (千円)	3,704		3,704		3,704			

【01 観光・交流のまちづくり-(4)にぎわいと交流の創出】

事業No	17	事務 事業名	ASAトライアングルを結ぶ サイクリングツーリズム推進事業		担当 部署	戦略企画課・スポーツ課		
事業目的	①交流人口の増加及び地域経済活性化 ②市民の健康増進、地域活性化		事業 内容 (R2)	①地方版自転車活用推進計画の策定 ②環境整備 ・サイクリングコースの確定と調査 ③市民の自転車利用促進 ・サイクリスト・企業等団体の活動への支援 ④大鳴門橋サイクリング道整備早期実現への取り組み ・地域関係団体による「早期実現協議会」(仮)の設立 ・周知啓発 ⑤健康づくり関連イベント実施 ・グルメライド等の実施				
実施方針	①自転車活用推進計画の策定 ②サイクリングコースの環境整備 ③市民の自転車利用の促進 ④大鳴門橋サイクリング道整備早期実現に向けて取り組む ⑤健康づくり関連イベントの実施							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	関連イベントへの参加者数		-	8,000	10,000	10,000	10,000	人
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	①推進計画の策定 ②協議会の設立 ③サイクルコースの調査 ④継続事業の実施		未定		未定			
事業費 (千円)	24,550		未定		未定			

事業No	18	事務 事業名	四国のゲートウェイ推進事業 (イベント開催支援・シティプロモーション)	担当 部署	戦略企画課・情報化推進室			
事業 目的	四国の玄関口となるべく、ソフト事業として、四国内外から集客できるイベントを開催し、四国の玄関口としてのブランド化を図り、交流人口の増加を目的とする。		事業 内容 (R2)	①民間団体との共催によるイベントの開催支援。 ・民間団体への協力をベースとしたイベント開催支援を行う。 ・市所有のLED等イルミネーション設備を民間団体へ貸出し設置等の補助を行う。 ②広報 ・鳴門市プロモーションCM・動画「Beyond Naruto」を活用したシティプロモーションを行う。				
実施 方針	①四国ゲートフェスタ鳴門（イベント）の開催支援 ②広報（鳴門市プロモーションCM・動画の活用）							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	交流人口の増加		24,000	16,000	9,000	10,000	10,000	人
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	①民間団体との共催によるイベント開催支援 ②広報（CM動画の活用）		未定		未定			
事業費 (千円)	13,500		未定		未定			

事業No	19	事務 事業名	四国のゲートウェイ推進事業 (道の駅「なると（仮称）」整備事業)	担当 部署	特定事業推進課			
事業 目的	「人が集い 出会い交流し 地域に広がる 笑顔と元気うずまく 道の駅なると」をコンセプトとした道の駅を整備する。		事業 内容 (R2)	①用地買収 ②建築に係る実施設計図書の策定 ③造成工事の開始				
実施 方針	次の4点を満たす道の駅を整備する。 ①快適な道路休憩施設の整備 ②利用者や消費者が求める情報を発信し、ひとを呼び込む情報発信機能の整備 ③地域の特性を活かした地域活性化や交流拠点づくり ④安心・安全でまちの新たな顔となる拠点づくり							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	道の駅「なると（仮称）」の整備		基本計画策定	基本設計図書の策定	建築に係る実施設計図書の策定	竣工		
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	①用地買収 ②建築に係る実施設計図書の策定 ③造成工事の開始		①建築工事の着手 ②開駅準備 ③竣工					
事業費 (千円)	319,258		未定		-			

事業No	20	事務 事業名	広域観光推進事業			担当 部署	観光振興課	
事業目的	瀬戸内四都市広域観光推進協議会やイーストとくしま観光推進機構など広域連携を推進し、観光情報の効果的発信や周遊ルートの設定、受入環境の整備を進め、訪日外国人を含む全国からの観光客誘致を図る。		事業内容 (R2)	①アジア圏域をターゲットに情報発信等を行い、外国人観光誘客を推進する。 ②国内観光客をターゲットに観光プロモーションを行い、観光誘客を図る。 ③観光消費額の増加による地域経済の活性化を図るため、官民連携で国内外の商談会へ参加する。				
実施方針	広域連携による取り組みを推進し、交流人口の増加による地域経済の活性化を推進する。 ①インバウンド事業の推進 ②国内観光客誘致事業の推進							
成果目標	指標名		平成30年度実績	令和元年度実績見込	令和2年度目標	令和3年度目標	令和4年度目標	単位
	観光入込客数		1,909,641	1,950,000	2,000,000	2,000,000	2,000,000	人
計画期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	①インバウンド事業 ②国内観光客誘致事業		継続		継続			
事業費 (千円)	3,110		2,300		2,300			

事業No	21	事務 事業名	コンベンション誘致支援事業			担当 部署	観光振興課	
事業目的	鳴門市内または県内で開催される会議や学会、スポーツ大会等のコンベンションのうち、市内宿泊を対象として、開催支援助成金を交付し、コンベンション誘致を図ることで市内への交流人口増大及び地域経済の活性化を図る。		事業内容 (R2)	①新規コンベンション誘致に努めるとともに、前年度助成対象外であった継続大会への助成を行う。 ②スポーツ大会等を主催する団体に対し、助成内容の案内を行うことにより、本市で定例的に開催されている大会の継続実施を促進する。 ③インバウンドなどに対応した新制度により、コンベンション助成を推進する。				
実施方針	①新規コンベンションの誘致に努める。 ②各スポーツ団体や文化活動団体、県内の大学などへ制度の紹介を行うなど、本市での各種会議や大会などの開催促進を行う。							
成果目標	指標名		平成30年度実績	令和元年度実績見込	令和2年度目標	令和3年度目標	令和4年度目標	単位
	コンベンション宿泊数		1,518	3,500	3,700	3,900	3,900	人
計画期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	①開催経費に対する助成 ②情報発信		継続		継続			
事業費 (千円)	2,000		2,000		2,000			

事業No	22	事務 事業名	「頑張れ！徳島ヴォルティス」なると観光 ブランド化・ホームタウン連携事業	担当 部署	スポーツ課			
事業 目的	徳島ヴォルティスやホームタウン協議会加盟市 町と連携し、イベント出展やP R事業を行い、 鳴門市民のみならず他県から観光客が訪れるこ とで新たな地域間交流の創出を目指す。		事業 内容 (R2)	①ホームゲームイベントで市の特産品P Rや東京2020オリン ピックの機運醸成を図るイベントを実施する。 ②アウェイゲーム会場で市の特産品P Rや観光パンフレット 配布等を行う。 ③転入者のホームゲーム無料招待やプロスポーツ応援ナン バープレートの交付、J R鳴門駅をはじめとした市内の装飾 など応援機運を醸成する企画を実施する。 ④高齢者向けの健康教室や幼稚園児・小学生向けの運動教室 を実施する。				
実施 方針	①ホームゲームイベント実施によるにぎわい創 出 ②アウェイゲームを活用した観光P R ③応援機運を醸成する企画の実施							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	ホームゲーム平均観客数		4,997	5,736	6,000	6,400	6,400	人
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	①ホームゲーム開催時のイベント実施 ②アウェイ会場での観光P R ③応援機運醸成企画の実施		継続		継続			
事業費 (千円)	2,678		2,678		2,678			

事業No	23	事務 事業名	スポーツ大会・合宿誘致推進事業	担当 部署	スポーツ課			
事業 目的	スポーツを「産業」として捉え、スポーツ大 会・合宿を誘致開催することにより、スポーツ の振興と交流人口の拡大による地域・経済の活 性化を図る。		事業 内容 (R2)	①関西圏の旅行代理店等を訪問し、大学の体育会部活動・ サークルをメインターゲットにスポーツ大会・合宿を誘致す る。 ②徳島インディゴソックスと連携し、中国・韓国等野球の盛 んな東アジア圏からのインバウンド合宿を誘致する。 ③Tリーグの本市での開催を目指し、県市卓球協会と連携し ながら、Tリーグ事務局へのアプローチをすすめる。				
実施 方針	①大学等のスポーツ大会・合宿を誘致し、地 域・経済の活性化を図る。 ②インバウンド合宿の誘致に取り組み、市内の 子どもたちの国際交流を推進する。 ③「卓球」による健康づくりをすすめるため、 卓球のプロリーグ「Tリーグ」の誘致・開催を 目指す。							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	スポーツ大会・合宿誘致実績		1	5	7	9	11	回
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	①大学等スポーツ大会・合宿誘致 ②インバウンド合宿誘致 ③Tリーグ開催誘致		継続		継続			
事業費 (千円)	1,327		1,327		1,327			

【02シティプロモーションの推進－(1)「鳴門ブランド」の戦略的な推進】

事業No	24	事務 事業名	アジア初演「なると第九」ブランド化 プロジェクト推進事業			担当 部署	文化交流推進課・学校教育課		
事業 目的	「第九」アジア初演に関連する観光・文化・歴史分野などの既存の資源を活用することで、「第九」アジア初演ブランドを推進し、地域活性化や文化振興に繋げる。		事業 内容 (R2)	①第39回第九演奏会を開催 ②小学校で第九合唱指導及び現地学習の実施 ③「第九」アジア初演100周年記念継承事業講演会委託（全日本「第九を歌う会」連合会へ委託） ④ベートーヴェン生誕250周年企画展の開催					
実施 方針	①第九演奏会の開催。 ②なると「第九」の文化や歴史も合わせて学ぶ第九学習の実施。 ③「第九」アジア初演100周年記念継承事業の委託。								
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位	
	ドイツ館周辺への来訪者数		81,417	87,000	87,000	87,000	87,000	人	
計画 期間	令和2年度		令和3年度			令和4年度			
	①第39回第九演奏会 ②小学校で第九合唱指導及び現地学習の実施 ③「第九」アジア初演100周年記念継承事業講演会委託 ④ベートーヴェン生誕250周年企画展の開催		継続			継続			
事業費 (千円)	3,331		3,331			3,331			

事業No	25	事務 事業名	ユネスコ「世界の記憶」登録推進事業			担当 部署	文化交流推進課・ドイツ館		
事業 目的	「板東俘虜収容所記録資料」をユネスコ「世界の記憶」に登録する。		事業 内容 (R2)	①ユネスコ「世界の記憶」へ申請するための資料抽出と申請書作成およびその他資料の台帳整理 ②県と共同でユネスコ「世界の記憶」調査検討委員会を開催 ③ユネスコ「世界の記憶」登録推進・ベートーヴェン生誕250周年記念講演会・企画展の開催 ④申請対象資料を公開する手段としてデジタル化作業、および図録の刊行と販売 ⑤館内における企画展示とイベントの実施					
実施 方針	①徳島県と共同し、県内外での周知啓発活動と、ユネスコへの申請書作成を進める。 ②ドイツ館における資料保存環境および展示内容を改善する。								
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位	
	ドイツ館周辺へ来訪者数		81,417	87,000	87,000	87,000	87,000	人	
計画 期間	令和2年度		令和3年度			令和4年度			
	①ベートーヴェン生誕250周年記念講演会・企画展の開催 ②図録製作と販売 ③資料整理		継続			継続			
事業費 (千円)	3,078		3,078			3,078			

【02シティプロモーションの推進－(2)イメージアップの推進】

事業No	26	事務 事業名	イメージアップ戦略推進事業			担当 部署	情報化推進室	
事業目的	さまざまなツールを活用した広報を戦略的に展開し、本市のイメージアップと定住人口の拡大を目指す。		事業 内容 (R2)	①イメージアップ小冊子「鳴門やけん」を作成し、市内の小学校5・6年生や市内外の各施設に配布する。 ②イメージアップカレンダーを作成し、市内外の各施設等へ配布する。 ③写真投稿アプリのInstagramを活用した参加型プロモーション事業である写真動画コンテスト「Narustagram（ナルスタグラム）」を実施する。				
実施方針	①イメージアップ小冊子「鳴門やけん」の作成 ②イメージアップカレンダーの作成 ③写真動画コンテスト「Narustagram（ナルスタグラム）」の実施							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	イメージアップ事業実施数		4	4	3	3	3	件
計画 期間 事業費 (千円)	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	①「鳴門やけん」の作成 ②イメージアップカレンダーの作成 ③「Narustagram」の実施		継続		継続			
	3,689		3,689		3,689			

【02シティプロモーションの推進－(3)移住・交流の推進】

事業No	27	事務 事業名	移住交流支援事業			担当 部署	商工政策課	
事業目的	市内への移住希望者（事業用として空き店舗の活用を希望する者を含む。）に対して、空き家等の情報提供を行うことで、空き家の有効活用を図るとともに、定住人口の増加につなげる。		事業 内容 (R2)	①移住希望者からの相談内容（居住物件や就職先の紹介など）への対応 ②空き家所有者等へ空き家の利活用について照会。 ③お試し滞在助成や空き家利活用事業の実施。 ④県外での移住相談会へ参加。				
実施方針	①移住希望者からの相談受付業務。 ②空き家バンク制度の運用。 ③お試し滞在助成や空き家利活用事業（判定支援、リフォーム）を実施。							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	空き家バンク新規登録件数		19	6	7	7	7	件
計画 期間 事業費 (千円)	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	①移住希望者からの相談受付業務。 ②空き家バンク制度の運用。 ③お試し滞在助成や空き家利活用事業 ④県外での移住相談会へ参加		継続		継続			
	1,944		1,944		1,944			

【03 国際・国内交流の推進－(1)交流のひとつづくり】

事業No	28	事務 事業名	国際・国内交流事業		担当 部署	文化交流推進課・観光振興課 商工政策課		
事業目的	鳴門市と姉妹都市をはじめとする友好都市との交流を推進することで、市民同士の相互理解・国際理解を深め、それぞれの都市との友好関係の強化を目指す。		事業 内容 (R2)	①ドイツ姉妹都市リュネブルク市との交流 ・第23回リュネブルク市一般及び青少年親善使節団の受入 ②中国友好都市との交流 ・張家界市訪問団の受入 ③国内親善都市会津若松市との交流 ・会津まつりへの訪問 ④その他国外・国内都市との交流 ・ドイツ各都市からの合唱団の受入				
実施方針	①ドイツ姉妹都市リュネブルク市との交流を図る ②中国友好都市との交流を図る ③国内親善都市会津若松市との交流を図る ④その他国外・国内都市との交流を推進する							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	使節団新規参加者の割合 (リュ市/鳴門市)		54	58	60	60	60	%
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	①第23回リュネブルク市一般及び青少年親善使節団の受入 ②張家界市訪問団の受入 ③会津まつりへの訪問 ④ドイツ各都市からの合唱団の受入		継続		継続			
事業費 (千円)	3,969		3,969		3,969			

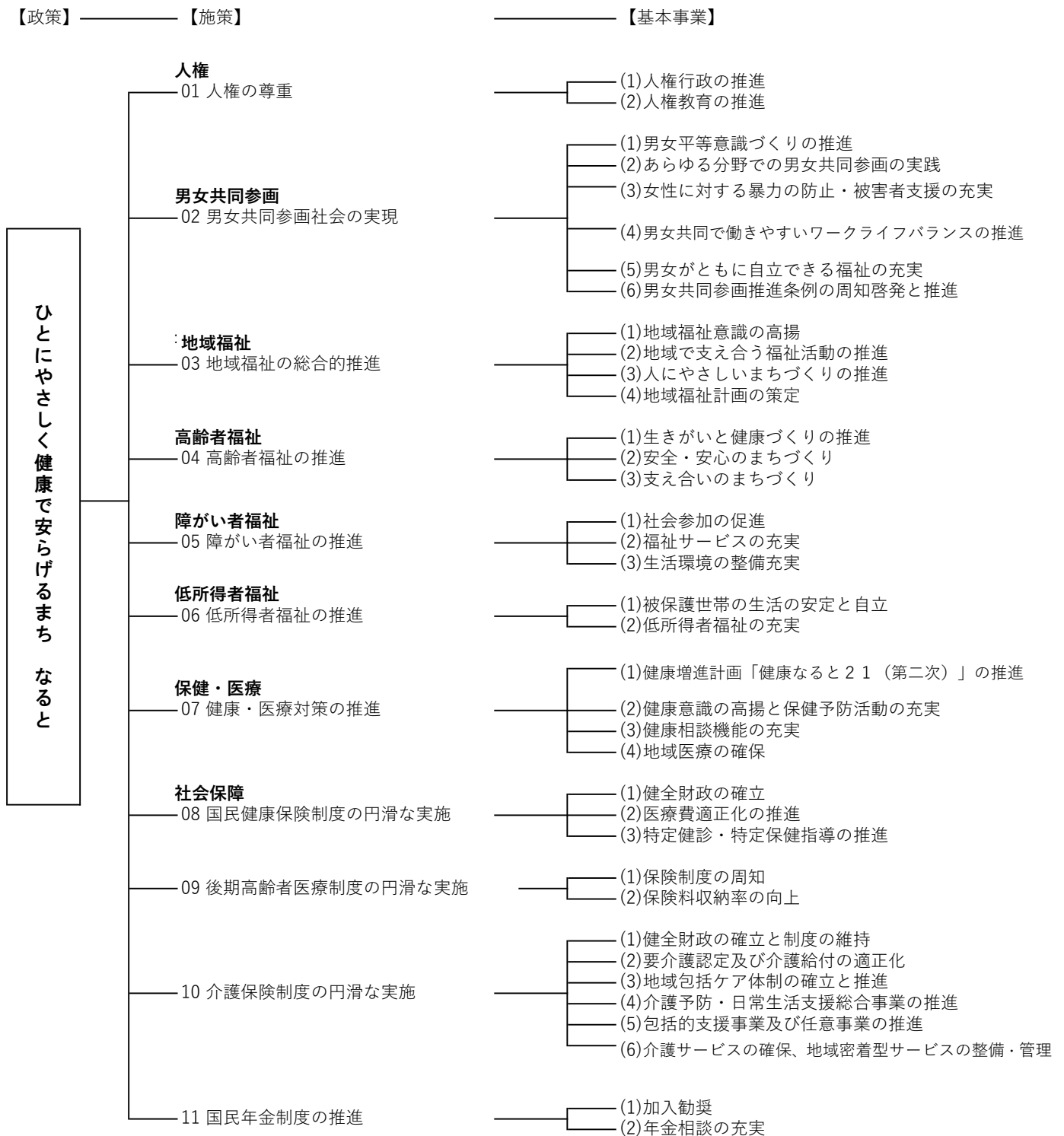
【04 文化財の保護と活用－(2)文化財の保護と活用】

事業No	29	事務 事業名	福永家住宅・塩田保存活用計画		担当 部署	生涯学習人権課		
事業目的	全国で唯一、近代化以前の製塩業の姿を残す「福永家住宅」について、必要な保存対策・環境整備を進めながら、建物・塩田の公開活用を行う。これにより、文化財を地域学習の材料としてだけでなく、地域活動及び観光資源として活用することをめざす。		事業 内容 (R2)	①建造物の適切な保存整備 ・保存活用計画の策定をめざし、文化庁との協議を継続する。 ・緊急性の高い修繕事業の実施。 ②市民等への公開活用の機会を増やす ・地域住民やボランティアと協働し、一般公開事業（2回）を実施する。				
実施方針	①建造物の適切な保存整備をおこなう。 ②市民等への公開活用の機会を増やす。							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	福永家住宅の保存活用		80	80	90	90	90	%
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	①保存活用計画に基づく修理・施設整備の検討 ②一般公開事業の実施 ③緊急性の高い修繕事業の実施。		継続		継続			
事業費 (千円)	1,569		1,406		1,406			

事業No	30	事務 事業名	史跡等地域文化財保存活用事業		担当 部署	生涯学習人権課		
事業 目的	市内にある史跡等地域文化財について、適切な保存管理をおこなうとともに、公開活用に努める。		事業 内容 (R2)	①国指定史跡「鳴門板野古墳群」の保存活用 ・検討委員会を開催 ・大代古墳の一般公開や大麻町の古墳ウォーキングの実施 ・史跡の環境整備事業を継続				
実施 方針	①国指定史跡「鳴門板野古墳群」の保存活用 ②国指定史跡「板東俘虜収容所跡」の保存活用 ③市域内出土収集文化財の展示・収蔵施設の整備と活用 ④その他指定文化財等の保存管理と普及活用			②国指定史跡「板東俘虜収容所跡」の保存活用 ・検討委員会を開催 ③収蔵文化財資料の整理と活用 ④その他未指定文化財等の保存管理と普及活用 ・市内にある板碑（石造物）の文化財指定に向けた検討				
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	史跡等地域文化財の保存活用		35	40	45	50	55	%
計画 期間 事業費 (千円)	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	①保存活用検討委員会（鳴門・板東） ②公開事業の実施		継続		継続			
2,092		1,351		1,351				

第2章 ずっと笑顔で生きがいを感じるまちづくり

第1節 ひとにやさしく健康で安らげるまち なると



【01 人権の尊重 - (1)人権行政の推進】

事業No	31	事務 事業名	人権啓発推進事業				担当 部署	人権推進課	
事業目的	「人権」に関して理解と認識を進めることで、人権侵害や差別問題を解決し、市民と行政が一体となって、互いに助け合い、支え合い、誰もが安心して暮らせる人権のまちづくりを進めていく。			事業 内容 (R2)	①人権セミナー（計3回） ②人権の花運動 ③人権スポーツ事業				
実施方針	国の人権啓発活動地方委託金を活用し、人権の花運動、人権セミナー、人権スポーツ事業等、各種人権啓発事業を実施する。								
成果 目標	指標名			平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	人権セミナーへの参加者数			204	210	210	210	210	人
計画 期間	令和2年度		令和3年度			令和4年度			
	①人権セミナーの実施 ②人権の花運動の実施		継続			継続			
事業費 (千円)	③人権スポーツ事業の実施								
	337		337			337			

事業No	32	事務 事業名	人権文化祭開催事業				担当 部署	人権福祉センター	
事業目的	保育所・認定子ども園・幼稚園・小・中・高等学校・社会福祉法人・NPO法人・市民等及び行政による人権問題に関する作品の展示や人権劇・講演会などを通じて、市民等の人権問題の存在とその解消に向けた取組みや人権尊重の大切さを訴えていくことにより、同和問題をはじめ、あらゆる人権問題が解消されるとともに人権が尊重されるまちづくりに取り組む。			事業 内容 (R2)	①人権問題に関する取組パネルおよび人権に関する作品の展示 ②人権劇 ③講演会 ④同和カルタ大会				
実施方針	①第47回鳴門市人権文化祭を開催 ②小学生児童を対象にした同和カルタ大会を引き続き開催 少子化に伴う展示作品数の減少が懸念されることから、社会福祉法人からの作品展示への参加について協力を継続要請するとともに、パワーポイントによる取組パネル作成と投影など負担軽減策を試行しながら、展示の維持と内容充実にも努める。								
成果 目標	指標名			平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	人権文化祭来場者数			4,240	4,817	5,000	5,000	5,000	人
計画 期間	令和2年度		令和3年度			令和4年度			
	①人権問題に関する取組パネルおよび人権に関する作品の展示 ②人権劇		継続			継続			
事業費 (千円)	③講演会 ④同和カルタ大会								
	1,273		1,273			1,273			

【01 人権の尊重－(2)人権教育の推進】

事業No	33	事務 事業名	人権教育推進事業			担当 部署	生涯学習人権課	
事業目的	人権教育・啓発を推進し、一人ひとりが人権に関する正しい理解と認識を深め、人権が尊重される社会の実現をめざす。		事業 内容 (R2)	①市主催人権問題研修会等の実施 ・人権地域フォーラム、ヒューマンライツメッセージなどの開催 ・人権教育研究大会（大麻中学校区）の開催 ②人権教育推進協議会の活動支援 ・人権教育推進協議会との連携による啓発活動（研修会等）の実施 ・活動、運営補助 ③その他、人権教育啓発活動の実施 ・「広報なると」を活用した人権啓発記事の掲載等 ・街頭啓発活動の実施				
実施方針	①市主催人権問題研修会等の実施 ②人権教育推進協議会の活動支援 ③その他、人権教育啓発活動の実施							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	市及び人推協主催の人権問題研修会等への参加者数		974	1,030	1,100	1,100	1,100	人
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	①人権地域フォーラム、ヒューマンライツメッセージなどの開催 ②人権教育研究大会（大麻中学校区）の開催 ③人権教育推進協議会の活動支援 ④その他、人権教育啓発活動		①人権地域フォーラム、ヒューマンライツメッセージなどの開催 ②人権教育研究大会（第一中学校区）の開催 ③人権教育推進協議会の活動支援 ④その他、人権教育啓発活動		①人権地域フォーラム、ヒューマンライツメッセージなどの開催 ②人権教育研究大会（第二中学校区）の開催 ③人権教育推進協議会の活動支援 ④その他、人権教育啓発活動			
事業費 (千円)	2,483		2,483		2,483			

【02 男女共同参画社会の実現－(2)あらゆる分野での男女共同参画の実践】

事業No	34	事務 事業名	男女共同参画推進事業			担当 部署	人権推進課	
事業目的	性別によらず、男女が自らの意思に基づき、個性と能力を十分に発揮できる、多様性に富んだ豊かで活力ある社会の実現をめざす。		事業 内容 (R2)	①第2次鳴門市男女行動計画（鳴門パートナーシッププランセカンドステージ）の計画期間が令和2年度末までであるため、第3次鳴門市男女行動計画を策定する。 ②男女共同参画推進条例の説明パンフレットや市公式ウェブサイト等を活用し、男女共同参画の周知啓発を行う。 ③さらに活用しやすい女性人材バンクとするため、人材の登録や更新等について見直しを図る。				
実施方針	①鳴門市男女行動計画に基づき、男女共同参画社会づくりに向けた取組を実施する。 ②条例パンフレットや市公式ウェブサイトを活用し、男女共同参画の周知啓発を図る。							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	条例・計画の周知啓発		10	10	10	10	10	回
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	①男女共同参画社会づくりのための周知啓発 ②第3次鳴門市男女行動計画の策定 ③女性人材バンクの充実と活用		継続		継続			
事業費 (千円)	3,865		312		312			

【02 男女共同参画社会の実現－(3)女性に対する暴力の防止・被害者支援の充実】

事業No	35	事務 事業名	女性子ども支援事業			担当 部署	人権推進課	
事業目的	DVおよび児童虐待問題について、問題の発生予防から被害者救済に至るまでの支援体制を確立することで安心・充実した市民生活を送れる社会の実現をめざす。		事業 内容 (R2)	①DVや児童虐待の救済と防止に向け、相談支援業務を継続して行う。 ②臨床心理士によるカウンセリングを実施する。 ③スーパービジョンの開催により相談員の対応力向上を図り、問題解決への助言や支援を行う。 ④関係機関と連携し、ケース会議等を通じて必要に応じた情報を共有する。 ⑤DVおよび児童虐待問題について、意識啓発や相談先の周知を図るためパンフレットを市内の協力事業所に設置する。				
実施方針	①女性子ども支援センター「ばぁとなー」におけるDV被害者支援および児童虐待対応の充実を図る。 ②DV及び児童虐待防止に関する周知啓発を行う。							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	協力事業者等数		30	35	40	45	50	件
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	DV等被害者の相談業務の支援継続及び要保護児童対策地域協議会との連携による支援		継続		継続			
事業費 (千円)	1,997		1,997		1,997			

【04 高齢者福祉の推進－(1)生きがいと健康づくりの推進】

事業No	36	事務 事業名	高齢者無料バス優待事業			担当 部署	長寿介護課	
事業目的	日常生活において、交通弱者である高齢者の移動手段を確保することにより、生活圏の拡大を図り、閉じこもりの防止や社会活動参加の機会の増加を促し、高齢者の生きがいや健康づくりに役立てる。		事業 内容 (R2)	①高齢者の移動手段の確保 鳴門市に住民登録を行っている満70歳以上の希望者に対し無料バス優待券を交付する。 ②実施状況、利用状況の把握 7月と10月に利用者数の調査を行い、利用状況の把握に努める。				
実施方針	①高齢者の移動手段を確保する ②実施状況、利用状況を把握する							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	鳴門市高齢者等無料バス券申請件数		370	370	370	370	370	件
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	①市内バス路線における無料優待券の交付 ②7月10月に利用者数の調査を実施		継続		継続			
事業費 (千円)	5,993		5,993		5,993			

事業No	37	事務 事業名	第8期鳴門市高齢者保健福祉計画及び 介護保険事業計画策定事業			担当 部署	長寿介護課	
事業目的	令和3年度～令和5年度を期間とした「第8期鳴門市高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画」を策定する。		事業 内容 (R2)	第8期高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画策定 ・ニーズ調査等の分析及び課題の把握 ・策定委員の委嘱、策定委員会の開催 ・サービス事業者等を対象とした意見交換会の開催 ・介護サービスの見込量（及び給付費）の推計作業及び第1号被保険者（65歳以上の高齢者）の介護保険料額の設定				
実施方針	本市の地域特性を踏まえ、総合的な高齢者福祉施策の展開及び介護保険事業に係る保険給付の円滑な実施を図るため、第8期高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画を策定する。							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	第8期鳴門市高齢者保健福祉計画及び介護保険事業計画の策定		-	-	策定	推進	推進	
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	計画の策定		計画の推進		計画の推進			
事業費 (千円)	4,133		-		-			

【05 障がい者福祉の推進 - (1)社会参加の促進】

事業No	38	事務 事業名	地域生活支援事業			担当 部署	社会福祉課	
事業目的	日常生活に関する相談や、社会参加のための支援など、障がい者（児）を対象とした障がい福祉サービスの充実を図ることにより、地域社会における共生の実現をめざす。		事業 内容 (R2)	①必須事業・・・相談支援事業、理解促進研修・啓発事業、意思疎通支援事業、日常生活用具給付等事業、地域活動支援センター機能強化事業等。 ②任意事業・・・日中一時支援、訪問入浴サービス、レクリエーション活動等支援、声の広報等発行等。				
実施方針	①必須事業として、相談支援事業や理解促進研修・啓発事業、意思疎通支援事業等を実施する。 ②任意事業として、日常生活支援に関する事業や社会参加支援に関する事業を実施する。							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	委託相談支援事業所（3カ所）相談件数		8,803	9,000	9,000	9,000	9,000	件
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	地域生活支援事業 (平成18年度から実施)		継続		継続			
事業費 (千円)	88,996		91,151		91,151			

事業No	39	事務 事業名	新 基幹相談支援センター設置・業務委託	担当 部署	社会福祉課			
事業 目的	障がい者の高齢化、重度化や「親亡き後」を見据え、重層的な障がい者相談支援体制を整えることで、障がい者やその家族が地域で安心して生活できることをめざす。		事業 内容 (R2)	①基幹相談支援センターを1か所設置し、業務を委託する。				
実施 方針	地域の障がい者相談支援の拠点として、総合的な相談業務を実施する基幹相談支援センターを設置する。							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	基幹相談支援センター 設置箇所		0	0	1	1	1	箇所
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	実施		継続		継続			
事業費 (千円)	10,000		18,000		18,000			

【05 障がい者福祉の推進 - (2)福祉サービスの充実】

事業No	40	事務 事業名	新 障害福祉計画・障害児福祉計画策定事業	担当 部署	社会福祉課			
事業 目的	①障害福祉サービスの提供体制の確保、その他障害者総合支援法に基づく業務の円滑な実施を図る。 ②障がい児への福祉サービスの提供体制の確保、その他障害者総合支援法・児童福祉法に基づく業務の円滑な実施を図る。		事業 内容 (R2)	計画策定・評価委員会を開催（3回）し、令和2年度末までに「第6期鳴門市障害福祉計画」「第2期鳴門市障害児福祉計画」を策定する。				
実施 方針	①障害福祉サービスの提供体制の確保、その他障害者総合支援法に基づく業務の円滑な実施を図るため、「第6期鳴門市障害福祉計画」を策定する。 ②障がい児への福祉サービスの提供体制の確保、その他障害者総合支援法・児童福祉法に基づく業務の円滑な実施を図るため、「第2期鳴門市障害児福祉計画」を策定する。							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	「第6期鳴門市障害福祉計画」「第2期鳴門市障害児福祉計画」策定		-	-	策定	推進	推進	
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	計画の策定		計画の推進		計画の推進			
事業費 (千円)	3,944		-		-			

【05 障がい者福祉の推進－(3)生活環境の整備充実】

事業No	41	事務 事業名	心身障害者等無料バス優待事業			担当 部署	社会福祉課	
事業目的	障がい者に対して無料バス優待券を交付することにより、外出手段を確保し、生活圏の拡大を図ることを目的とする。		事業 内容 (R2)	1. 障がい者の移動手手段の確保 【対象者】 ①身体障害者手帳の1級から4級の交付を受けている者 ②療育手帳の交付を受けている者 ③精神障がい者保健福祉手帳の交付を受けている者 ④上記①～③に該当し、かつ介護を要する者の介護人 2. 窓口において、手帳交付時に情報提供を行い、利用促進を図る。				
実施方針	①障がい者の移動手手段を確保する ②事業の周知啓発を図る							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	鳴門市高齢者等無料バス券申請件数（障がい者対象分）		89	90	90	90	90	件
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	無料バス優待券交付（昭和48年度から実施）		継続		継続			
事業費 (千円)	1,677		1,677		1,677			

【06 低所得者福祉の推進－(2)低所得者福祉の充実】

事業No	42	事務 事業名	生活困窮者自立支援事業			担当 部署	社会福祉課	
事業目的	子どもの学習・生活支援事業を実施し、子どもたちの学力向上に加え、社会性や自立心を育むことにより、「貧困の連鎖」を防止する。また、努力義務化された任意事業を実施し、支援体制の強化を図る。		事業 内容 (R2)	①子どもの学習・生活支援事業の実施 ・引き続き、徳島県労働者福祉協議会に委託して事業を実施する。 ・生活保護受給世帯への制度周知に加え、児童扶養手当、就学援助それぞれの受給世帯へ案内状を送付する。 ・制度への申請があった場合、対象世帯の要件を満たしているか確認を行い、承認（不承認）通知書を作成、送付する。 ②就労準備支援事業、家計改善支援事業の実施 ・自立相談支援事業の委託先である徳島県労働者福祉協議会に委託し、3事業を一体的に実施する。				
実施方針	①子どもの学習・生活支援事業の実施 【対象者】市内の中学生の内、次の条件に当てはまる者とその保護者 ・生活保護受給世帯・ひとり親世帯のうち非課税世帯 ・自立相談支援センターへの相談者が属する世帯 ・児童扶養手当受給世帯・児童養護施設入所者世帯 ・就学援助受給世帯・その他市長が認める世帯 ②就労準備支援事業、家計改善支援事業の実施							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	学習支援事業参加人数		18	30	30	30	30	人
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	①学習支援事業の実施 ②生活保護受給世帯、児童扶養手当受給世帯、就学援助受給世帯への案内状の送付 ③申請があった者への承認（不承認）通知の作成、送付		継続		継続			
事業費 (千円)	32,853		32,853		32,853			

【07 健康・医療対策の推進－(1)健康増進計画「健康なると21（第二次）」の推進】

事業No	43	事務 事業名	市民の健康づくり対策事業			担当 部署	健康増進課	
事業目的	「健康なると21（第二次）」計画に基づき、肥満予防、生活習慣病の発症予防と重症化予防を行い、市民の健康づくりを推進する。		事業 内容 (R2)	①健康相談、健康教育等各種保健事業を通して「健康なると21（第二次）」計画の後期アクションプランの取り組みを継続する。 ②ヘルスマイトの地域での自主活動を推進するため、研修会の実施や活動の支援を継続する。また「親子の食育教室」の継続実施等食育推進に積極的に取り組むとともに、広報等による「食からの健康づくりに関する情報発信」を行う。 ③自殺対策計画に基づき啓発活動を継続する。				
実施方針	①「健康なると21（第二次）」を推進し、市民の健康の維持・向上に取り組む。 ②食生活改善事業（栄養教室、食のネットワーク会議等）の実施及び食育推進のための人材を育成する。 ③「鳴門市自殺対策計画」に基づき、自殺予防の取り組みを推進する。							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	ヘルスマイトの数		29	29	29	30	30	人
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	①健康なると21（第二次）ワークショップの開催 ②ヘルスマイトの活動支援・育成講座 ③親子ヘルシークッキング教室の開催 ④自殺予防の周知啓発・講演会の実施		継続		策定			
事業費 (千円)	1,309		1,309		1,309			

【07 健康・医療対策の推進－(2)健康意識の高揚と保健予防活動の充実】

事業No	44	事務 事業名	がん検診事業			担当 部署	健康増進課	
事業目的	市民のがん検診の受診促進を図るとともに、がんの早期発見と正しい健康意識の普及啓発を行い、健康の保持及び増進につなげる。		事業 内容 (R2)	①かかりつけ医や地縁団体、商工会等を通じた受診勧奨リーフレットの配布 ②子宮頸がん・乳がんの検診無料クーポン券を配布。 ③節目年齢や継続受診のない方へ個別通知による受診勧奨。 ④特定健診との同日実施や、介護予防事業開催に合わせたがん検診の実施。 ⑤尿中ピロリ菌検査やメッセージカード作成の機会を捉え、中学生またはその保護者に向けた啓発と受診勧奨				
実施方針	①かかりつけ医や関係機関と連携した受診勧奨 ②無料クーポン券の配布 ③個別通知による受診勧奨 ④受診の利便性を図る ⑤中学生またはその保護者への啓発・受診勧奨							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	各がん検診受診率の平均		7.4	7.0	10.0	10.0	10.0	%
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	①節目年齢の方への検診受診勧奨通知の発送 ②特定の年齢の方に子宮頸がん、乳がん検診の無料クーポンの発送。 ③検診未受診者への受診勧奨通知の発送 ④医療機関や商工会等と連携し、啓発用リーフレットの配布を行う。 ①～④に加え、テレビ広報で、がん検診受診勧奨の実施。		継続		継続			
事業費 (千円)	24,000		24,000		24,000			

事業No	45	事務 事業名	子育て世代支援事業 (鳴門市版ネウボラ及び妊産婦健康診査事業)		担当 部署	健康増進課		
事業目的	妊娠期から就学前まで切れ目なく母子保健や育児などに関する総合的な相談や支援を一体的に行う拠点として、関係機関と連携を図りながら子育て支援を行うことにより、母親の不安や負担の軽減を図り、安心して子どもを産み育てることのできるまちづくりをめざす。		事業 内容 (R2)	①母子保健コーディネーター（保健師及び助産師）による来所、電話、訪問相談・支援 ②妊産婦健診などの費用助成 ・妊婦一般健康診査費用助成（14回） ・多胎妊婦に対する超音波検査費用追加助成（2回） ・産婦健診（産後2週間・産後1か月）費用助成（2回）。 ③心身の不調等支援の必要な妊産婦への取り組み ・産前・産後ヘルパー派遣事業 ・産後ケア事業（産後デイサービス・産後ショートステイ） ④育児支援事業 ・育児困難を抱えている保護者へ専門家（公認心理士、言語聴覚士、作業療法士、保育士など）による具体的な関わり方などの実践指導を行う				
実施方針	①母子保健コーディネーター（保健師及び助産師）による相談・支援を充実し、不安・負担の軽減を図る。 ②妊婦健診、産婦健診、多胎妊婦超音波検査費用を助成し妊産婦の健康管理と負担軽減を図る。 ③心身の不調等により支援の必要な妊産婦に対して、産前・産後ヘルパー派遣事業や産後ケア事業の利用を促し、不安・負担の軽減を図る。 ④育児困難を抱える保護者へ具体的に関わり方などの実践指導を行い不安・負担の軽減を図る。							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	鳴門市で子育てをしたい人の割合		94.6	94.6	94.7	94.7	94.8	%
計画 期間	令和2年度			令和3年度		令和4年度		
	①母子保健コーディネーター（保健師及び助産師）による相談・支援 ②妊産婦健診等の費用助成 ③産前・産後ヘルパー派遣事業、産後ケア事業			継続		継続		
事業費 (千円)	48,933			48,933		48,933		

事業No	46	事務 事業名	子どもの発達支援事業		担当 部署	健康増進課		
事業目的	子どもの健やかな成長・発達を支援するため、子どもへの継続的な支援体制の整備や保護者への啓発を行う。		事業 内容 (R2)	①保護者相談 ・行動観察や発達検査に基づく臨床心理士等による個別相談の実施 ・2回目相談において必要児に発達検査（K-ABC）の実施 ②保育所・幼稚園・認定こども園等との連携 ・幼稚園等へ事業説明の実施 ・幼稚園等での集団生活の間診票などの作成 ・幼稚園等へ相談結果のフィードバック ③対象年齢の引き下げ				
実施方針	①子どもの発達支援及び保護者の育児支援のため臨床心理士等による保護者相談を実施し子どもの発達特性や対応方法を知ることによって不安の軽減を図り、適切な対応行動につなげる。 ②保育所・幼稚園・認定こども園等と連携して就学に向けて支援する。 ③対象年齢の引き下げにより早期からの介入と支援を行う。							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	相談事業参加者数		122	92	120	120	120	人
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	①保護者相談、2回目相談必要児に発達検査（K-ABC）の実施 ②幼稚園等との連携		継続		継続			
事業費 (千円)	1,639		1,639		1,639			

【07 健康・医療対策の推進－(4)地域医療の確保】

事業No	47	事務 事業名	救急医療対策事業				担当 部署	健康増進課	
事業目的	市民が安心できる地域医療体制を確保する。		事業 内容 (R2)	①救急医療の適正利用に関する啓発を消防予防課や医師会と連携して実施する。また、啓発活動として、出生届時等の「小児救急ハンドブック」の配布及び子育て世代へ向けた「防災ハンドブック」を配布する。 ②医師会等関係機関と協議しながら、災害時、候補地となる医療救護所の体制整備を行う。 ③平成24年度購入の医療救護資機材（3セット）の8年目点検を行う。					
実施方針	①夜間休日当番医制度の維持 ②二次救急・小児救急医療体制の確保 ③関係者会議の実施 ④適正医療に関する啓発								
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位	
	軽度の救急搬送率		36	36	36	35	35	%	
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度				
	①救急医療の適正利用に係る啓発 ②関係者会議の実施 ③医療救護所資機材の点検		継続		継続				
事業費 (千円)	14,364		14,364		14,364				

事業No	48	事務 事業名	地域医療連携強化事業				担当 部署	健康増進課	
事業目的	「鳴門市健康づくりの推進と地域の医療を守り育む条例」を広く市民に対して周知・啓発を行うことにより、市民の健康度の向上や地域医療に対する理解を深める。		事業 内容 (R2)	①広報等での特集コラムの掲載や、出前講座等にて条例の推進についてより広く市民に周知する。 ②医療・保健・福祉・介護等関係団体の代表者、市民委員等で構成する協議会及び市の施策の検討、連絡・調整を行う庁内推進会議を開催する。 ③鳴門病院との連携事業（市民向け実践講座）については、テーマや開催時期について協議を行い実施する。					
実施方針	①条例の推進についての周知 ②条例推進協議会及び庁内推進会議の運営 ③鳴門病院との連携事業の継続実施								
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位	
	連携事業の参加者数		100	150	150	150	150	人	
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度				
	①広報紙コラム記事の掲載 ②条例推進協議会及び庁内推進会議の開催 ③徳島県鳴門病院連携事業（市民公開講座）の開催		継続		継続				
事業費 (千円)	275		275		275				

【08 国民健康保険制度の円滑な実施－(1)健全財政の確立】

事業No	49	事務 事業名	国民健康保険料収納対策事業			担当 部署	保険課	
事業目的	国民健康保険及び介護保険、後期高齢者医療制度にかかる保険制度の安定経営を図るため、保険料収納率の向上及び納付義務者の利便性向上を図るための対策を講じる。		事業 内容 (R2)	①納付勧奨の実施 滞納者に対して、文書による催告及び夜間を利用した納付相談窓口の開設等により納付交渉を随時行うとともに、R2年度よりコールセンター方式による電話催告を実施し、収入未済額の縮減を図る。 ②口座振替利用の促進 当初納付書及び保険料更正通知書等に口座振替郵送用依頼書を同封し、口座振替加入促進を図る。 ③財産調査の実施 財産調査実施により納付者の納付能力の把握に努める。				
実施方針	①納付勧奨の実施 ②口座振替利用の促進 ③財産調査の実施							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	国民健康保険料収納率(現年度)		95.9	95.7	94.3	94.3	94.3	%
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	①納付勧奨の実施 ②口座振替利用の促進 ③財産調査の実施		継続		継続			
事業費 (千円)	7,803		7,803		7,803			

【08 国民健康保険制度の円滑な実施－(2)医療費適正化の推進】

事業No	50	事務 事業名	国保保健事業			担当 部署	保険課	
事業目的	鳴門市保健事業実施計画（データヘルス計画）に基づき、効果的かつ効率的な保健事業を実施することにより、被保険者の生活の維持・向上を図りつつ医療費の伸びを抑制するとともに健康寿命の延伸を図る。		事業 内容 (R2)	①保健指導 特定健康診査の結果に基づき受診指導や生活習慣の改善等保健指導を行う。また、糖尿病が強く疑われる方に対して、75g糖負荷試験を実施する。 ②糖尿病性腎症重症化予防 高額な医療費となる人工透析の導入が危惧される糖尿病性腎症の方に栄養指導等保健指導を実施する。 ③早期介入保健指導事業 20歳以上40歳未満の被保険者を対象に巡回健診車の日程にあわせて健康診査を実施し、生活習慣病予備群への保健指導を実施する。また、健康診査利用者の拡大を図るため、効果的な周知方法を検討する。				
実施方針	①保健指導事業 ②糖尿病性腎症重症化予防事業 ③早期介入保健指導事業							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	重症化予防対象者への訪問率		87.6	70.0	70.0	70.0	70.0	%
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	①保健指導 ②糖尿病性腎症重症化予防 ③早期介入保健指導事業		継続		継続			
事業費 (千円)	25,243		25,243		25,243			

【08 国民健康保険制度の円滑な実施－(3)特定健診・特定保健指導の推進】

事業No	51	事務 事業名	特定健診・特定保健指導事業			担当 部署	保険課		
事業目的	生活習慣病に着目した特定健康診査・特定保健指導事業を実施することにより、生活習慣病の予防・重篤化予防に努め、被保険者の生活の維持・向上を図りつつ医療費の伸びを抑制する。			事業内容 (R2)	①特定健康診査・特定保健指導の実施 対象者に受診券を送付する。受診者の内メが'リックシド'ロムの方・予備群の方に対し特定保健指導を行う。 ②コールセンター方式による受診勧奨の実施 保健師等専門職をオペレーターに採用し、健康相談を兼ねたきめ細やかな受診勧奨を行い、受診意欲の高揚を図る。 ③検査項目の拡充 血圧の高い方や、不整脈が疑われる方に行っていた心電図検査を基本健診項目に組み込み、虚血性心疾患の予防を図る。 ④みなし健診事業 生活習慣病等により治療中の特定健診未受診者に対し、本人の同意のもと、医療機関から検査データの提供を受け、特定健診結果のデータとして活用できるようルール整備を行う。				
実施方針	①特定健康診査・特定保健指導の実施 ②コールセンター方式による受診勧奨の実施 ③検査項目の拡充 ④みなし健診（特定健診情報提供）事業								
成果目標	指標名			平成30年度実績	令和元年度実績見込	令和2年度目標	令和3年度目標	令和4年度目標	単位
	特定健康診査受診率			31.7	40.0	45.0	50.0	55.0	%
計画期間 事業費 (千円)	令和2年度			令和3年度			令和4年度		
	①コールセンター方式による受診勧奨の実施 ②検査項目の拡充 ③みなし健診事業			継続			継続		
	52,786			52,786			52,786		

【10 介護保険制度の円滑な実施－(4)介護予防・日常生活支援総合事業の推進】

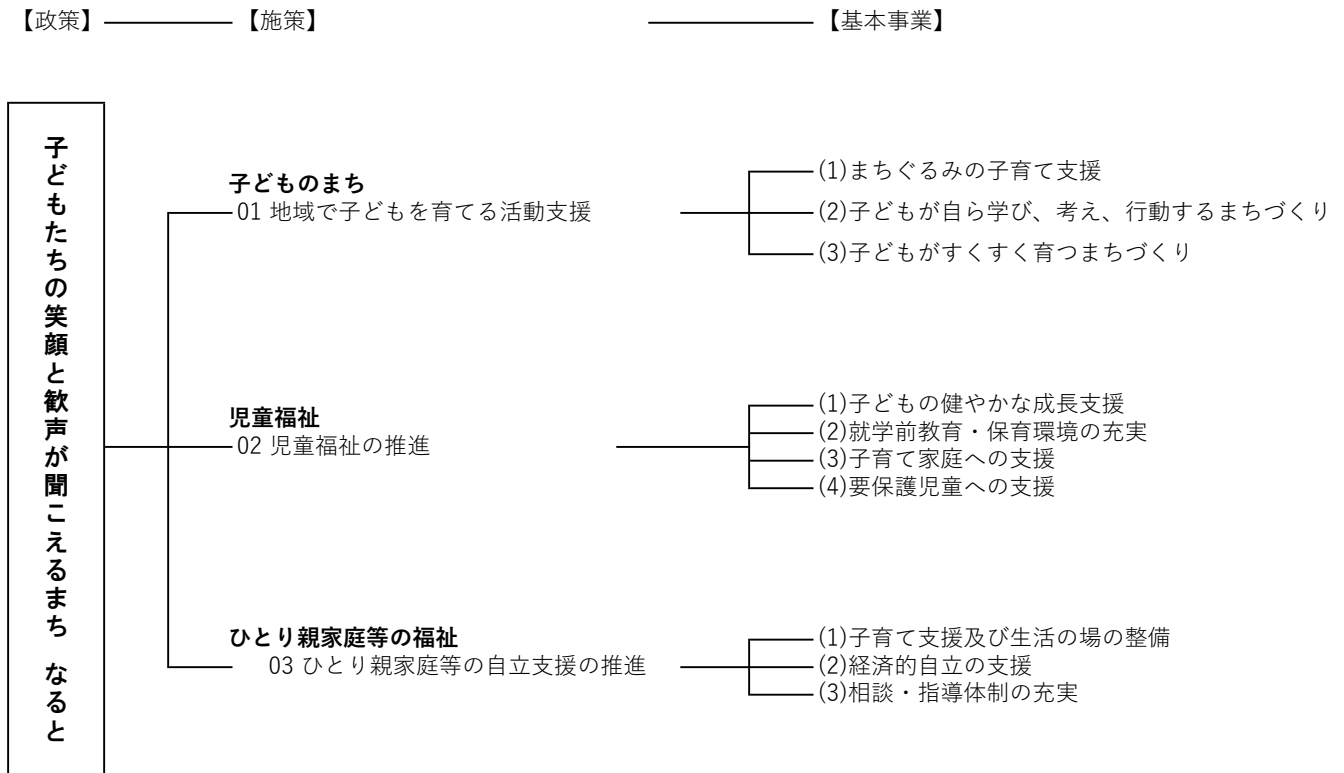
事業No	52	事務 事業名	地域支援事業 (介護予防・日常生活支援総合事業)			担当 部署	長寿介護課		
事業目的	高齢になっても一人ひとりの市民が地域において自立した日常生活が営めるよう、介護予防・日常生活支援総合事業を実施し健康状態の維持・増進、介護予防に努める。			事業内容 (R2)	①介護予防・生活支援サービス事業の推進 多職種連携による介護予防の取り組みを推進する。 ②効果的な介護予防事業の展開 住民主体の通いの場である「いきいきサロン」の開設及びサロン活動の活性化を支援する。				
実施方針	①介護予防・生活支援サービス事業を推進する ②効果的な介護予防事業を展開する								
成果目標	指標名			平成30年度実績	令和元年度実績見込	令和2年度目標	令和3年度目標	令和4年度目標	単位
	要介護（要支援）認定率を20%以内にする。			19.0	18.8	19.0	19.0	19.0	%
計画期間 事業費 (千円)	令和2年度			令和3年度			令和4年度		
	①総合事業の充実や普及啓発 ②いきいきサロンの開設・運営支援の充実			継続			継続		
	214,581			214,581			214,581		

【10 介護保険制度の円滑な実施－(5)包括的支援事業及び任意事業の推進】

事業No	53	事務 事業名	地域支援事業(包括的支援事業及び任意事業)			担当 部署	長寿介護課	
事業 目的	高齢になり介護が必要な状態になっても、住み慣れた地域において自立した生活を継続できるよう、多様な主体が様々なサービスやサポートを提供する「地域包括ケアシステム」の構築を図る。		事業 内容 (R2)	①地域包括支援センターの機能強化への支援 ②生活支援体制整備事業の推進 ③在宅医療・介護連携推進事業の推進 ④認知症施策の推進 ⑤地域ケア推進事業 ⑥権利擁護・成年後見制度の利用促進				
実施 方針	第7期高齢者保健福祉計画及び介護保健事業計画に基づき、医療関係者や介護サービス事業所、地域包括支援センター、行政など、各機関が連携し高齢者を支え合う仕組みづくりを推進する。							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	総合相談件数 (市の総合相談窓口+地域包括支援センター)		1,694	1,348	1,500	1,500	1,500	件
計画 期間 事業費 (千円)	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	①2層協議体への運営支援及び新たな協議体設置に向けた取り組みの推進 ②地域の医療・介護関係者の連携推進 ③SOSネットワーク協力者等の拡大に向けての制度の周知・啓発		継続		継続			
	132,924		132,924		132,924			

第2章 ずっと笑顔で生きがい感じるまちづくり

第2節 子どもたちの笑顔と歓声が聞こえるまち なんと



【01 地域で子どもを育てる活動支援－(1)まちぐるみの子育て支援】

事業No	54	事務 事業名	地域婚活支援事業				担当 部署	戦略企画課	
事業目的	未婚化・晩婚化に歯止めをかける一助とする。		事業 内容 (R2)	①周知広報 ・広報なんと及び市公式ウェブサイト等での周知 ・婚活イベント開催事業者への直接案内					
実施方針	鳴門市内で婚活イベントを行う事業者に対する支援			②補助金交付 ・鳴門市内で婚活イベントを行う事業者に対し、上限20万で補助金交付					
成果目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位	
	婚活イベント開催におけるカップル成立数		8	5	10	10	10	組	
計画期間	令和2年度		令和3年度			令和4年度			
	企画提案募集 補助金交付		継続			継続			
事業費 (千円)	800		800			800			

【01 地域で子どもを育てる活動支援－(3)子どもがすくすく育つまちづくり】

事業No	55	事務 事業名	子どものまち推進事業			担当 部署	子どもいきいき課	
事業目的	鳴門市子どものまちづくり推進協議会を通して、子ども関係グループ・団体及び関係機関が相互連携を図りながら、子どもたちの主体的な活動を支援し、子どもが主役の「子どものまちづくり」を推進する。		事業 内容 (R2)	①子どものまちフェスティバルの開催 ②ホリデーフリーバス事業の推進 ③子どものまちづくり指導者養成講座の実施				
実施方針	①第18回子どものまちフェスティバル ②ホリデーフリーバス事業 ③子どものまちづくり指導者養成講座							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	子どものまちフェスティバル参加者数		15,000	6,000	10,000	10,000	10,000	人
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	①子どものまちフェスティバル ②ホリデーフリーバス事業 ③子どものまちづくり指導者養成講座		継続		継続			
事業費 (千円)	240		240		240			

【02 児童福祉の推進－(1)子どもの健やかな成長支援】

事業No	56	事務 事業名	放課後児童健全育成事業			担当 部署	子どもいきいき課	
事業目的	①放課後児童の安全・安心な居場所の確保 ②放課後児童の健全育成 ③子育て家庭の仕事と家庭の両立支援		事業 内容 (R2)	①事業運営 地域住民等で組織される運営委員会に委託を行い、昼間保護者のいない家庭の児童に放課後の安全・安心な居場所を提供する。 ②施設整備 利用希望者が増加している木津児童クラブ及び撫養児童クラブの施設改善を実施する。 ③利用料免除 子育て家庭の経済的負担を軽減するため、低所得世帯及び多子世帯の利用児童の利用料を免除する。				
実施方針	①昼間保護者のいない家庭の児童に放課後、学校の余裕教室等を活用し、遊びや生活の場を提供する。 ②学校及び教育委員会と協議・連携し、利用者のニーズに沿った提供体制を整備する。							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	児童クラブ平均登録児童数		634	635	650	650	650	人
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	①事業運営 ②木津・撫養児童クラブの受け入れ体制拡充 ③利用料免除事業の実施		継続		継続			
事業費 (千円)	140,380		139,980		139,980			

【02 児童福祉の推進－(2)就学前教育・保育環境の充実】

事業No	57	事務 事業名	子育て支援体制整備事業 (保育所における巡回相談事業)			担当 部署	子どもいきいき課	
事業目的	①育児不安を抱える家庭の支援 ②保育士等、子育て支援者のスキルアップ ③軽度の障がい疑われる児童の早期発見、継続支援体制の構築		事業 内容 (R2)	市内7施設で巡回相談事業を実施する。				
実施方針	①希望する公私立保育施設に対し、医師、臨床心理士及び保健師が訪問し、保護者や保育士等の子どもの発達に関する相談に応じる。 ②軽度の発達障がい疑われる児童について、継続的な支援に繋げる。							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	適切な支援を受けた児童数		60	46	42	42	42	人
計画 期間	令和2年度		令和3年度			令和4年度		
事業費 (千円)	巡回相談事業の実施		継続			継続		
	510		510			510		

【02 児童福祉の推進－(3)子育て家庭への支援】

事業No	58	事務 事業名	地域子育て支援拠点事業(民間施設活用)			担当 部署	子どもいきいき課	
事業目的	①子育て家庭の負担感の軽減 ②子育て家庭の不安感の軽減 ③児童の健全育成の支援		事業 内容 (R2)	①ひろば・出張ひろばの実施 在宅で子育てをする家庭の親子等が互いに交流する場、保育士に子育てに関する相談を行う場を提供する。 ②訪問事業の実施 生後4か月の子どものいる家庭を訪問し、子育てに関する相談や、子育て支援サービスの案内を行う。 ③マタニティ事業の実施 妊婦及びその家族の相談に応じ、子育てのアドバイスを行う。 ④赤ちゃん授業の実施 小学生等に赤ちゃん授業を実施し、自己肯定感等を育む。				
実施方針	①ひろばの実施 ②出張ひろばの実施 ③おめでとう赤ちゃん訪問事業の実施 ④にこにこマタニティ事業の実施 ⑤赤ちゃん授業の実施							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	ひろば・出張ひろば参加親子数		5,316	5,300	5,300	5,300	5,300	組
計画 期間	令和2年度		令和3年度			令和4年度		
事業費 (千円)	①ひろばの実施 ②訪問事業の実施 ③マタニティ事業の実施 ④赤ちゃん授業の実施		継続			継続		
	14,542		14,542			14,542		

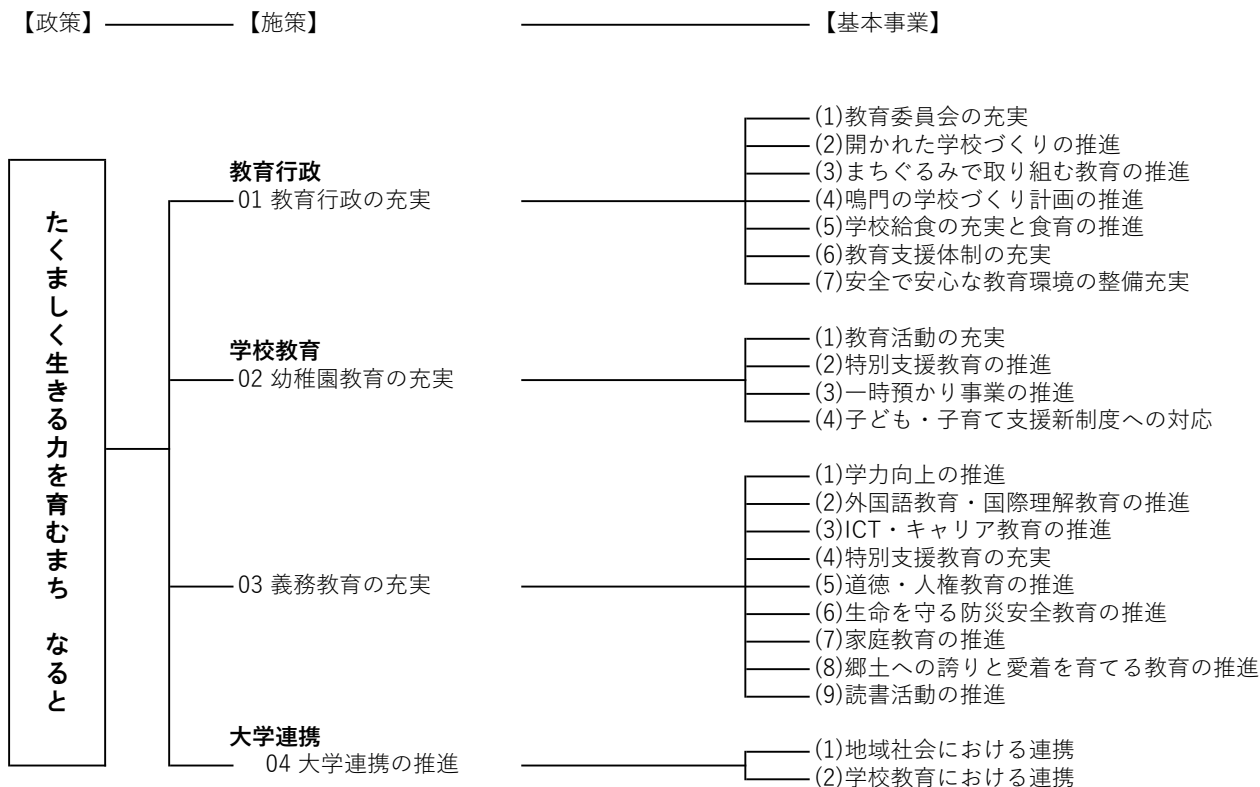
事業No	59	事務 事業名	ファミリーサポートセンター事業	担当 部署	子どもいきいき課			
事業 目的	市内において「育児の援助を行いたい者」と「育児の援助を受けたい者」とを会員として登録し、育児の相互援助活動を行う。		事業 内容 (R2)	①ファミリー・サポート・センター事業を公益財団法人徳島県勤労者福祉ネットワークに委託し、事業を実施する。 ・事業の実施方法として、市広報紙や市公式ウェブサイト、LINEを使用した広報を行う。また、児童手当や子どもはぐくみ医療費助成事業の申請時にリーフレットを配布する。 ・子育て親子が集まる場所での周知や同センター主催の交流会をNPOと共催し、広く市民に周知を図りながら活動を推進する予定。				
実施 方針	依頼会員と提供会員、両方会員もそれぞれの役割や理解を得て、地域における子育て支援や仕事と育児の両立、安心して働くことができる環境づくりを目指す。							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	年度登録会員数（依頼・提供・両方会員）		1,065	1,100	1,100	1,100	1,100	人
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	①交流会の実施 ②活動の周知 ③活動内容の集計		継続		継続			
事業費 (千円)	9,599		9,599		9,599			

【03 ひとり親家庭等の自立支援の推進－(1)子育て支援及び生活の場の整備】

事業No	60	事務 事業名	子どもの居場所づくり推進事業	担当 部署	子どもいきいき課			
事業 目的	子どもの地域の居場所づくりや子育て支援を目的とした「子ども食堂」を運営する団体に初期費用や運営に係る費用を補助する。		事業 内容 (R2)	子どもたちが放課後等に食事や学習、団らんなどを通じた安心して過ごせる居場所づくりを行う団体に対し、鳴門市子どもの居場所づくり事業補助金を交付する。 ・対象団体 選考会を開催し、補助団体を決定（継続団体については書類審査のみ） ・対象経費 （初期経費）備品、消耗品等で施設整備にかかる経費 （運営経費）食事提供事業、学習支援事業				
実施 方針	①子どもが放課後等に食事、学習、団らん等を通じて安心して過ごせる居場所づくりを実施する者に対し、補助金を交付し、子どもたちが健やかに生活できる環境整備をすすめる。 ②子どもの未来を応援する首長連合の組織ネットワークを活用し、情報収集や国への要望活動を行う。							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	補助団体		0	1	4	4	4	箇所
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	①鳴門市子どもの居場所づくり事業補助金の創設 ②選考会を開催し、補助団体を決定		継続		実施			
事業費 (千円)	2,039		2,039		2,039			

第2章 ずっと笑顔で生きがい感じるまちづくり

第3節 たくましく生きる力を育むまち なる



【01 教育行政の充実－(4)鳴門の学校づくり計画の推進】

事業No	61	事務 事業名	学校づくり計画推進事業		担当 部署	学校教育課		
事業目的	「鳴門の学校づくり計画」に位置づけられている、市内の公立幼稚園、小学校及び中学校の子どもたちが、将来にわたってより質の高い教育を受けることができるように、より良い教育環境を整える。		事業 内容 (R2)	①鳴門東小学校で学校再編に関する意見交換会を実施する。 ②瀬戸中学校区において、幼小中一貫教育の充実を図る。 ③「鳴門市教育振興計画審議会」において、今後の公立幼稚園のあり方についての審議を進め、公立幼稚園の再編計画の具体化を図る。				
実施方針	「鳴門の学校づくり計画」に基づき、複式学級の解消を図るとともに、公立幼稚園の再編を推進する。							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	複式学級のある小中学校		1	1	1	1	1	校
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	①鳴門東小での意見交換会の実施 ②瀬戸中学校区での幼小中一貫教育の充実 ③公立幼稚園のあり方について検討		継続		継続			
事業費 (千円)	668		668		668			

【01 教育行政の充実－(5)学校給食の充実と食育の推進】

事業No	62	事務 事業名	地場産品の活用と食育の推進事業		担当 部署	教育総務課		
事業目的	①子どもたちの望ましい食習慣の形成や食に関する理解促進 ②給食への愛着や地域理解、郷土愛の醸成		事業 内容 (R2)	①地域の特産物を用いた学校給食の推進 学校給食への地場産品活用促進 ②給食献立を活用した食育の推進 なると学校食育の日（毎月19日）の実施				
実施方針	①地域の特産物を用いた学校給食の推進を図る ②給食献立を活用した食育の重点的な推進を図る							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	給食の食材のうち地場産品の占める割合		42	49	40	40	40	%
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	①調理実習の開催 ②「なると学校食育の日」の実施 ③給食に関するアンケートの実施 (児童・生徒対象)		継続		継続			
事業費 (千円)	40		40		40			

【01 教育行政の充実－(6)教育支援体制の充実】

事業No	63	事務 事業名	外国語教育推進事業		担当 部署	教育支援室		
事業目的	国際化への対応が求められる中、小・中・高を見通した外国語教育の充実を図り、豊かな国際感覚とコミュニケーション能力をもった「世界にはばたく鳴門の子ども」を育成する。		事業 内容 (R2)	①「世界にはばたく鳴門の子ども」育成事業推進研修会・会議の開催 ②英検受験料補助事業の奨励（市内全中学生、全級対象、1人年1回） ③英語力アップ対策講座の実施及び学生サポーターによる指導支援 ④We Love NARUTO!～中学生英語発信コンテスト～の実施 ⑤市内小中学生対象の意識調査の実施と結果の検証 ⑥グローバル人材講演会の実施 ⑦ALTの学校派遣（幼・小・中）・小学校外国語支援員の派遣（小） ⑧イングリッシュ・デイ・キャンプの実施 等				
実施方針	①達成状況の把握・検証 ②モチベーションの喚起 ③体験の場の設定 ④教員の指導力向上・授業改善 ⑤情報発信							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	中学3年生時にCEFR A1レベル（英検3級以上）相当以上の英語力を有すると思われる生徒数の割合		50	51	54	57	60	%
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	①英検受験料補助事業の奨励 ②英語力アップ対策講座の実施 ③We Love NARUTO!～中学生英語発信コンテスト～の実施 ④児童・生徒の意識調査の実施と結果の検証 ⑤グローバル人材講演会の実施 等		継続		継続			
事業費 (千円)	7,707		7,707		7,707			

事業No	64	事務 事業名	校務用・教育用コンピュータ整備事業	担当 部署	教育支援室			
事業目的	校務用コンピュータを整備し、教材研究、教材作成、成績処理、文書処理、会計、その他、事務作業等を効率的に行う環境を整備する。また、教育用コンピュータにタブレットを整備し、児童・生徒の学力向上を図る。		事業 内容 (R2)	①小中学校の校務用コンピュータの更新 サポートの終了したWindows7機（193台）を更新 ②全ての小中学校で高速大容量の無線通信ネットワークを整備 ・既存の校内有線LAN設備を10Gbpsでの無線LAN運用に対応可能な設備に更新 ・10Gbpsでの運用が可能な無線LAN設備を全普通教室及び特別教室等に整備 ③1人1台教育用コンピュータ用の充電保管庫を全普通教室等に整備				
実施方針	①小中学校の校務用コンピュータの更新 ②全ての小中学校で高速大容量の無線通信ネットワーク整備 ③令和5年までに全学年で児童1人1台の教育用コンピュータ整備							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	教育用コンピュータ1台あたりの年間活用時間 (授業コマ数)		100	100	150	200	250	コマ
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	校務用コンピュータ更新		継続		継続			
事業費 (千円)	6,952		13,073		13,072			

事業No	65	事務 事業名	小中学校電子黒板整備事業	担当 部署	教育支援室			
事業目的	国をはじめ各自治体など、全国的に教育効果があると報告されている電子黒板、デジタル教科書の導入を進め、教育環境の整備を図る。また、電子黒板を活用することにより、「わかる授業」を展開し、授業の理解度の向上を目指す。		事業 内容 (R2)	小学校3年生から6年生のデジタル教科書（2年間版）の更新を行う。				
実施方針	小中学校の全学年普通教室・特別教室に電子黒板を整備							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	電子黒板、デジタル教科書整備台数		36	36	36	71	71	台
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	デジタル教科書更新		継続		継続			
事業費 (千円)	16,832		52,806		21,722			

【01 教育行政の充実－(7)安全で安心な教育環境の整備充実】

事業No	66	事務 事業名	学校安全施設整備事業			担当 部署	教育総務課	
事業 目的	安全で安心な教育環境の整備充実		事業 内容 (R2)	①計画的な施設整備の推進 ・設備や遊具、防犯対策設備の修繕、更新など安全対策の推進 ・現地調査等による改修等が必要な箇所の把握 ②危険箇所の安全対策の推進 ・瀬戸中学校 プール附属建物補修工事 ・明神小学校 進入路擁壁補強工事 ・大津西小学校 消火ポンプ機械室改修工事				
実施 方針	①児童・生徒等の安全確保のため計画的な施設整備を推進する ②倒壊等の危険がある箇所の安全対策を推進する							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	改修等により改善した設備・遊具等の件数		32	24	24	24	24	件
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	①改修等が必要な施設・設備の整備 ②危険箇所の改修工事等の実施		継続		継続			
事業費 (千円)	31,100		9,000		9,000			

事業No	67	事務 事業名	新 小中学校特別教室等空調設備整備事業			担当 部署	教育総務課	
事業 目的	安全で快適な学校施設の整備充実		事業 内容 (R2)	①快適な学習環境の整備 特別教室等空調設置工事設計（小学校13校、中学校5校）				
実施 方針	①快適な教育環境で学習できる施設整備を推進する							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	設置工事等の進捗状況		-	-	設計業務実施・完了	設置工事	設置工事	
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	小中学校特別教室等の空調設備 (小学校13校、中学校5校)		設置工事		継続			
事業費 (千円)	6,200		未定		未定			

【02 幼稚園教育の充実－(1)教育活動の充実】

事業No	68	事務 事業名	幼児教育支援センター事業			担当 部署	学校教育課	
事業目的	市内就学前の幼児（3歳～6歳）のうち、特別な支援を必要とする幼児や気がかりな幼児は増加傾向にあるため、子育てに悩み、不安を持った保護者が安心して子育てができる環境づくりを目指す。		事業内容 (R2)	3歳～就学前の幼児の保護者を対象に、年8回程度「幼児教育等の専門家による教育相談」を実施する。				
実施方針	子育てに悩む保護者が気軽に相談できるよう、定期的に「教育相談」の機会を設ける。							
成果目標	指標名		平成30年度実績	令和元年度実績見込	令和2年度目標	令和3年度目標	令和4年度目標	単位
	相談利用者数		24	24	24	24	24	人
計画期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	教育相談を年8回実施		継続		継続			
事業費 (千円)	120		120		120			

【02 幼稚園教育の充実－(3)一時預かり事業の推進】

事業No	69	事務 事業名	一時預かり事業			担当 部署	学校教育課	
事業目的	幼稚園教育要領に基づく保育終了後、家庭での保育が困難な園児を対象に幼稚園施設を開放して預かり保育を実施することにより、園児の健全な発達を図り、保護者の子育てを支援する。		事業内容 (R2)	①市内の公立幼稚園11園で預かり保育を実施 ②4園で土曜日の預かり保育を実施				
実施方針	①市内の公立幼稚園で預かり保育を実施 ②土曜日の預かり保育を実施							
成果目標	指標名		平成30年度実績	令和元年度実績見込	令和2年度目標	令和3年度目標	令和4年度目標	単位
	一時預かり受入率		100	100	100	100	100	%
計画期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	11園で預かり保育を実施し、うち4園で土曜日の預かり保育を実施。希望者が全員利用。		継続		継続			
事業費 (千円)	42,565		42,565		42,565			

【03 義務教育の充実－(1)学力向上の推進】

事業No	70	事務 事業名	学力向上対策推進事業			担当 部署	学校教育課	
事業目的	学校と家庭が連携し、市内小中学生の基本的な生活習慣や学習習慣の育成を図り、確かな学力の向上と定着を目指す。		事業 内容 (R2)	①学力向上推進委員会の開催 ②Q-Uアンケートの実施 ③各学校への新聞の配備 ④理数オリンピックの開催				
実施方針	鳴門教育大学教員や小中学校の代表校長、各教科部会の代表教員を委員とした「鳴門市学力向上推進委員会」において、学力向上施策を検討し、各種施策を実施する。							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	理数オリンピック参加者の次回への参加意欲		39	68	70	75	80	%
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	①学力向上推進委員会の開催 ②Q-Uアンケートの実施 ③各学校への新聞の配備 ④理数オリンピックの開催		継続		継続			
事業費 (千円)	2,681		2,681		2,681			

【03 義務教育の充実－(4)特別支援教育の充実】

事業No	71	事務 事業名	特別支援教育推進事業			担当 部署	学校教育課・教育支援室	
事業目的	特別な支援を必要とする児童・生徒が抱える学習や学校活動上の困難を改善・克服するとともに、子どもの発達や特別支援教育に関する保護者や教職員の理解を向上させる。		事業 内容 (R2)	①特別支援教育支援員を21名配置 ②鳴門教育大学との連携のもと、特別支援教育サポーターを30名程度配置				
実施方針	特別支援教育支援員や特別支援教育サポーターを配置							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	特別支援教育支援員の配置人数		20	21	21	21	21	人
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	特別支援教育支援員及び特別支援教育サポーターを配置する		継続		継続			
事業費 (千円)	53,793		53,793		53,793			

【03 義務教育の充実－(6)生命を守る防災安全教育の推進】

事業No	72	事務 事業名	鳴門市学校・幼稚園防災対策事業			担当 部署	学校教育課		
事業目的	本市の幼児・児童・生徒及び職員の災害発生時の安全確保対策の推進と一時避難に必要な災害対応備品等を計画的に整備するとともに、防災教育及び防災管理・組織活動の充実と推進を図る。			事業 内容 (R2)	①学校防災推進会議を開催し、重点取り組み項目を決定 ②学校防災推進会議実務者部会を開催し、重点取り組み項目についての取り組みを推進 ③県の委託事業を活用し、拠点校を中心に防災訓練や防災に関する講演を実施する他、関連教材の作成などにより、児童生徒の防災意識を高める				
実施方針	「鳴門市学校・幼稚園防災推進計画」に基づいた取り組みを推進する。また、学校現場と協力して、授業にフェーズフリーの考え方を取り入れ、児童生徒が災害時に備えた感覚を身に付けられる状態を目指す。								
成果 目標	指標名			平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	重点取組項目数			2	7	7	7	7	個
計画 期間	令和2年度			令和3年度			令和4年度		
	①学校防災推進会議を開催し、重点取組項目を決定 ②学校防災推進会議実務者部会を開催し、取り組みを推進			継続			継続		
事業費 (千円)	1,790			1,790			1,790		

【04 大学連携の推進－(2)学校教育における連携】

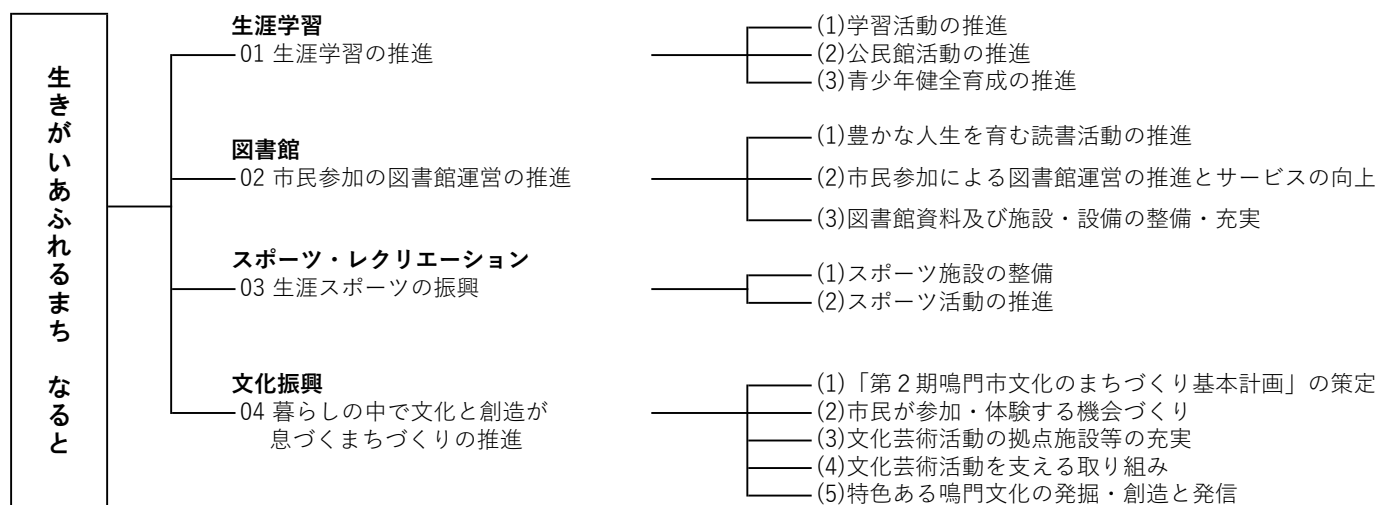
事業No	73	事務 事業名	学園都市化構想連携協力推進事業			担当 部署	学校教育課		
事業目的	「鳴門市、鳴門市教育委員会及び国立大学法人鳴門教育大学との鳴門市学園都市化構想に関する連携協力協定書」に基づき、現在の連携協力校（園）における課題解決や教育・保育の充実・向上を行い、将来的には、市内全域の認定こども園、幼稚園、小学校及び中学校が連携協力校（園）となって、鳴門市学園都市化を目指す。			事業 内容 (R2)	①実施計画に基づき、鳴門町地区をモデル地区として、地区内の認定こども園、幼稚園、小学校、中学校の5校園での連携・協力を推進する。 ②過去の取り組みを検証し、連携・協力内容について大学や5校園と協議を進め、見直しを行った上で次年度の実施計画を策定する。				
実施方針	①鳴門教育大学教育拠点校に認定されている鳴門町地区の認定こども園、幼稚園、小学校、中学校の5校園において、教育・保育のより一層の充実・向上を図る。 ②将来的には、連携協力校（園）を市内全域に拡充し、鳴門市学園都市化を目指す。								
成果 目標	指標名			平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	連携協力保育所・幼稚園・小学校・中学校			5	5	5	5	5	校
計画 期間	令和2年度			令和3年度			令和4年度		
	①実施計画に基づき、5校園での連携・協力を推進 ②大学や5校園と協議を進め、見直しを行った上で次年度の実施計画を策定			継続			継続		
事業費 (千円)	441			441			441		

第2章 ずっと笑顔で生きがいを感じるまちづくり

第4節 生きがいあふれるまち なると

【政策】 ————— 【施策】

————— 【基本事業】



【01 生涯学習の推進-(1)学習活動の推進】

事業No	74	事務 事業名	各種学級（女性・成人・高齢者学級） 開設事業		担当 部署	生涯学習人権課		
事業目的	女性学級・成人学級・高齢者学級および公民館短期講座を開設することにより、市民の多様な学習ニーズに応え、自主的な学習を通じて市民が豊かな心を育み、生きがいを感じながら健康的に過ごすことができる環境を作る。		事業内容 (R2)	① 女性学級 8学級 ② 成人学級 4学級 ③ 高齢者学級 8学級 ④ 公民館短期講座 2講座				
実施方針	①社会教育指導員や公民館長のコーディネートのもと、学習内容の充実を図る。 ②公民館短期講座については、多様な学習ニーズに合った学習機会の提供に努める。			学級・講座開催に当たっては、市内社会教育施設の積極的な活用を図る。				
成果目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	学級学習の内容を有意義と思った割合		99	99	99	99	99	%
計画期間	令和2年度		令和3年度			令和4年度		
	①講師紹介や学習機器の貸し出しにより学習内容を充実 ②公民館短期講座を継続実施 ③アンケートによるニーズ把握 ④市民へのPR		①新規短期講座の開設 ②講師紹介や学習機器の貸し出しにより学習内容を充実 ③公民館短期講座を継続実施 ④アンケートによるニーズ把握 ⑤市民へのPR			①講師紹介や学習機器の貸し出しにより学習内容を充実 ②公民館短期講座を継続実施 ③アンケートによるニーズ把握 ④市民へのPR		
事業費 (千円)	466		564			564		

【01 生涯学習の推進-(2)公民館活動の推進】

事業No	75	事務 事業名	公民館活用推進事業				担当 部署	生涯学習人権課	
事業 目的	公民館を地域活動の拠点として実生活に即した教育、学術、文化に関する各種事業を行い、地域住民の教養の向上、健康増進等を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与する。		事業 内容 (R2)	①地域の特色を活かした運営体制づくり ・管理業務の一部を地域に委託し、地域の実情に即した活動・運営を行う					
実施 方針	①地域の特色を活かした運営体制づくり ②利活用の促進			②利活用の促進 ・公民館短期講座の継続実施 ・社会教育指導員及び館長と連携した学級運営 ・快適な利用ができるよう必要な修繕、備品購入を実施					
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位	
	公民館の利用者数		78,947	82,300	87,500	87,500	87,500	人	
計画 期間	令和2年度		令和3年度			令和4年度			
	①管理業務を一部委託し、地域性を活かした運営体制づくり ②適宜、施設修繕 ③公民館短期講座の実施		継続			継続			
事業費 (千円)	27,386		27,117			27,117			

事業No	76	事務 事業名	公民館耐震化事業				担当 部署	生涯学習人権課	
事業 目的	公民館の耐震化を実施し、地域の社会教育の拠点となる施設の整備を図る。		事業 内容 (R2)	①公民館の耐震性能の確保 ・堀江公民館新築移転工事 大麻学校給食センター西隣接の市有地（大谷運動場）に堀江公民館を新築する。					
実施 方針	公民館の耐震性能の確保								
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位	
	公民館の耐震化率		75	75	83	83	83	%	
計画 期間	令和2年度		令和3年度			令和4年度			
	堀江公民館新築移転業務のうち建築工事		耐震性を満たさない公民館の耐震化のあり方を検討			継続			
事業費 (千円)	236,690		-			-			

【01 生涯学習の推進-(3)青少年健全育成の推進】

事業No	77	事務 事業名	放課後子供教室推進事業			担当 部署	生涯学習人権課	
事業 目的	放課後や週末等に小学校の余裕教室等を活用して、子どもたちの安全・安心な活動拠点（居場所）を設け、子どもたちがスポーツ・文化活動や学習、地域住民との交流活動等に取り組むことにより、地域社会の中で子どもたちが心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進する。		事業 内容 (R2)	①新規教室1カ所の開設をめざす。 ②地域コーディネーターで構成される実行委員会を定期的に開催 ③放課後児童クラブ、児童館及び放課後等デイサービス事業所の合同研修会を開催 ④大学生等に対し、活動の周知・勧誘チラシを配布し、人材確保を図る。				
実施 方針	①地域の特色や人材を活かした安全で安心な居場所づくり ②地域団体等に積極的に働きかけ、指導者・活動場所を確保 ③放課後児童クラブとの一体的または連携した取組の実施							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	放課後子供教室利用者の延人数		10,198	10,580	11,000	11,000	11,400	人
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	新規教室を1カ所開設		既存の放課後子供教室の安定的な実施		新規教室を1カ所開設			
事業費 (千円)	6,506		6,296		6,823			

【02 市民参加の図書館運営の推進-(2)市民参加による図書館運営の推進とサービスの向上】

事業No	78	事務 事業名	NPO法人との協働による図書館運営事業			担当 部署	図書館	
事業 目的	図書館業務の一部業務委託等により、NPO法人との協働による運営を充実させ、利用者へのサービス向上を図る。		事業 内容 (R2)	①NPO法人との協働による効率的な図書館運営 ・サービス向上策等について定期的に協議を行い、市民に親しまれる図書館運営に繋げる。 ・館内整理日に研修及び図書館業務の確認を行い、業務見直しを継続することにより効率的な図書館運営を図る。 ②移動図書館車の有効利用 ・図書館に来ることが困難な方にサービスを提供するため、このとり号の巡回を継続する。				
実施 方針	①NPO法人との協働による効率的な図書館運営 ②移動図書館車等の有効利用							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	行事に参加した人数		3,430	5,800	5,900	6,000	6,000	人
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	NPO法人との協働運営		継続		継続			
事業費 (千円)	25,410		25,410		25,410			

【03 生涯スポーツの振興-(2)スポーツ活動の推進】

事業No	79	事務 事業名	鳴門市体育協会運営支援事業			担当 部署	スポーツ課	
事業目的	鳴門市体育協会は、市内のスポーツ競技団体を統括する唯一の団体であり、継続的に運営できるように支援を行うことで、各競技団体の活動を推進し、スポーツの振興を図る。		事業 内容 (R2)	①国民体育大会等に出場する者に対して激励金を支出する。 ②スポーツ活動に貢献した者、スポーツ大会で優秀な成績を残した者を表彰する。 ③各競技団体において、市民体育祭など大会を開催するとともに、スポーツサイトで各団体の活動・大会スケジュールを紹介する。 ④各競技団体へ活動補助金を支出することで、加盟団体の普及活動や競技力向上の取り組みを促進する。				
実施方針	①国民体育大会等の出場者に対して、激励金を支出するとともに、優秀な成績を残した者等を表彰することでスポーツ振興を図る。 ②各競技団体の活動等をスポーツサイトで紹介するとともに、各団体の活動を補助することで競技スポーツ・生涯スポーツを推進する。							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	全国大会出場回数		36	31	20	20	20	回
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	①国民体育大会等の出場者への激励金支出 ②各競技団体への活動補助金の支出 ③鳴門市体育協会表彰式の実施		継続		継続			
事業費 (千円)	1,245		1,245		1,245			

事業No	80	事務 事業名	総合型地域スポーツクラブ支援事業			担当 部署	スポーツ課	
事業目的	生涯スポーツ社会の実現を目指して、誰もが気軽に参加できる住民主体の総合型地域スポーツクラブの活動を支援する。		事業 内容 (R2)	①総合型地域スポーツクラブへ活動支援として補助金の支出や施設使用料の減免を行う。 ②将来的に自主財源でクラブを運営できる自立した組織となるよう取り組みをすすめる。 ③チャレンジデーを共同で実施するなど連携を図りながら、総合型地域スポーツクラブの知名度向上、普及促進を図る。				
実施方針	総合型地域スポーツクラブに対して、活動支援として補助金の支出や活動施設の使用料の減免等を行うとともに、将来的には自主財源を主とする、自立した総合型地域スポーツクラブを目指す。							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	参加人数 (のべ)		31,161	30,000	30,000	30,000	30,000	人
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	①補助金の支出 ②活動施設の使用料の減免等		継続		継続			
事業費 (千円)	200		200		200			

事業No	81	事務 事業名	市民総参加型スポーツイベント実施事業	担当 部署	スポーツ課			
事業 目的	「チャレンジデー」への参加を通じて日常的なスポーツの習慣化や市民の健康増進、地域活性化を図る。		事業 内容 (R2)	①チャレンジデーの開催にあたり、市内の学校や企業、各団体への周知活動を行う。 ②実行委員会や地域団体が主催するスポーツイベントを開催することで参加率の向上を図る。 ③東京2020オリンピックの応援機運を盛り上げる企画を実施し、より多くの市民参加を促す。				
実施 方針	5月最終水曜日午前0時から午後9時までの間に15分間以上継続して運動やスポーツを行った住民の数を、人口規模がほぼ同じ自治体間で競うスポーツイベント「チャレンジデー」に参加する。							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	参加率		63.6	66.6	60.0	60.0	60.0	%
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	チャレンジデーへの参加		継続		継続			
事業費 (千円)	300		300		300			

事業No	82	事務 事業名	マルチスポーツ・障がい者スポーツ推進事業	担当 部署	スポーツ課			
事業 目的	子どもから高齢者、障がいの有無を問わず、スポーツ・運動する機会を創出することで、「生涯スポーツ社会」の実現を目指す。		事業 内容 (R2)	①幼児期におけるマルチスポーツの推進 ・市内幼稚園・認定子ども園で、陸上・体操・リトミック等の運動教室を実施する。 ・幼児の運動能力調査を実施し、検証を行う。 ②障がい者スポーツの推進 ・車いすスポーツを体験する障がい者ふれあい交流授業を市内の小中学校で実施する。				
実施 方針	①幼児期にさまざまな運動・スポーツを体験する機会を創出することにより、しっかりと体を動かす土台を作り、児童期以降での運動能力向上につなげる。 ②障がい者スポーツの普及・促進により、障がいのある人とない人が一緒に活動できる地域社会を目指す。							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	訪問指導・教室実施回数		0	88	88	88	88	回
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	①幼児期におけるマルチスポーツの推進 ②障がい者スポーツの推進		継続		継続			
事業費 (千円)	1,800		1,800		1,800			

【04 暮らしの中で文化と創造が息づくまちづくりの推進-(1)「第2期鳴門市文化のまちづくり基本計画」の策定】

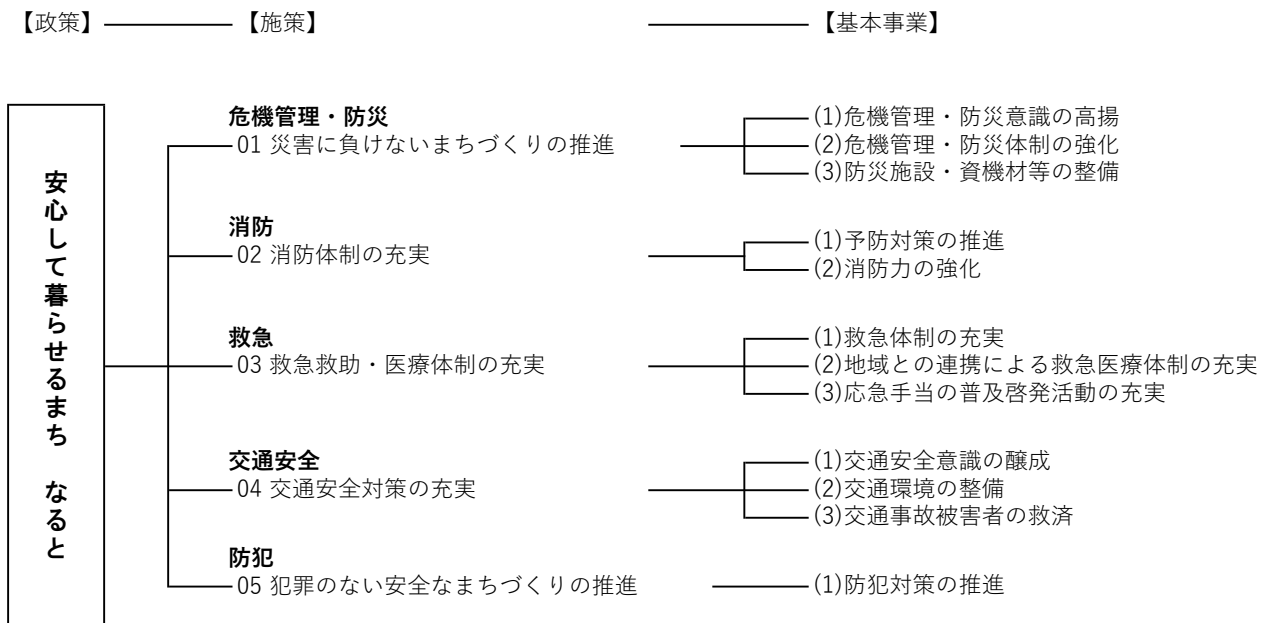
事業No	83	事務 事業名	第2期鳴門市文化のまちづくり基本計画 策定事業			担当 部署	文化交流推進課	
事業目的	平成19年4月に施行した「鳴門市文化のまちづくり条例」に基づき、本市の文化芸術の振興を計画的に推進するため、「第2期鳴門市文化のまちづくり基本計画」を策定する。		事業 内容 (R2)	①「鳴門市文化のまちづくり審議会」の開催（3回） ②公募による市民会議を開催（3回） ③パブリックコメントの実施 ④第2期計画の策定				
実施方針	第2期基本計画策定にあたり、市民を対象としたアンケート調査及び市民会議を開催し、市民の意見を集約・分析したうえで、今後の方針及び計画に広く取り入れる。							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	第2期基本計画策定		-	-	策定	推進	推進	
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	①審議会の開催 ②市民会議の開催 ③パブリックコメントの実施 ④第2期計画の策定		計画の推進		計画の推進			
事業費 (千円)	2,470		-		-			

【04 暮らしの中で文化と創造が息づくまちづくりの推進-(2)市民が参加・体験する機会づくり】

事業No	84	事務 事業名	文化振興事業			担当 部署	文化交流推進課	
事業目的	市民が文化・芸術に接し、発表することのできる機会の拡充や、文化の掘り起こしにより、多くの人が文化・芸術を通じて交流し、にぎわいづくりを推進する。		事業 内容 (R2)	①5月に文化展、10月に市展、11月に芸能祭を開催し、3月に市民文芸を発刊する。また、年間を通して市民ギャラリーなどの文化事業を実施し、周知に努める。 ②文化活動サポート事業として音響・照明・映像機器の貸し出しなどを行う。 ③令和3年度に文化協会創立50周年を迎えるにあたり、記念事業の実施を検討する。				
実施方針	①文化事業を推進する。 ②文化芸術活動を支援し、活性化を図る。 ③文化のまちづくり基本計画を基礎とした文化振興活動を行う。							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	文化協会加盟団体数		81	83	83	83	83	団体
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	①芸術祭（文化展・市展・芸能祭）の開催 ②市民文芸発刊 ③音響・照明・映像機器貸し出し等文化芸術活動のサポート ④文化協会創立50周年記念事業実施の準備		①芸術祭（文化展・市展・芸能祭）の開催 ②市民文芸発刊 ③音響・照明・映像機器貸し出し等文化芸術活動のサポート ④文化協会創立50周年事業の実施		①芸術祭（文化展・市展・芸能祭）の開催 ②市民文芸発刊 ③音響・照明・映像機器貸し出し等文化芸術活動のサポート			
事業費 (千円)	1,138		1,138		1,138			

第3章 しっかり安心・快適住み良いまちづくり

第1節 安心して暮らせるまち なる



【01 災害に負けないまちづくりの推進－(1)危機管理・防災意識の高揚】

事業No	85	事務 事業名	地震等災害対策普及啓発事業		担当 部署	危機管理課		
事業 目的	①防災意識の高揚を図る ②「自助」「共助」「近助」の意識の高揚を図る		事業 内容 (R2)	①各地区自主防災会での防災訓練実施 避難訓練、資機材等取扱訓練、炊き出し訓練等の実施 ②出前講座、地域出前防災教室の実施 ③広報なると、市公式ウェブサイト等の活用				
実施 方針	①各地区自主防災会への防災訓練実施の促進 ②出前講座、地域出前防災教室の実施							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	防災訓練		42	42	42	42	42	回
計画 期間	令和2年度		令和3年度			令和4年度		
	①各地区自主防災会防災訓練 ②出前講座、地域出前防災教室の実施 ③広報なると、市公式ウェブサイト等の活用		継続			継続		
事業費 (千円)	1,159		1,159			1,159		

【01 災害に負けないまちづくりの推進－(2)危機管理・防災体制の強化】

事業No	86	事務 事業名	自主防災組織活動促進事業			担当 部署	危機管理課		
事業目的	①自主防災組織活動の活性化 ②防災意識の高揚や訓練等の自主的な防災活動の推進			事業 内容 (R2)	①コミュニティ助成事業の実施主体となる組織を選定するための要件を、各地区自主防災会に示し、各自主防災会の活動目標を明確化し、積極的な組織活動を促す。 ②防災組織の普及啓発 ③地域内の安全点検				
実施方針	①組織運営等の各種助成金の交付を行うとともに、自主防災組織活動活性化助成金制度の活用を促し、組織活動の活性化を図っていく。 ②幅広い世代に自主防災会の会合や訓練に参加してもらい、活動意欲の高揚を図る。								
成果 目標	指標名			平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	訓練・啓発等実施組織数			42	42	42	42	42	組織数
計画 期間	令和2年度			令和3年度			令和4年度		
	自主防災組織活動推進事業助成事業			継続			継続		
事業費 (千円)	令和2年度			令和3年度			令和4年度		
	5,905			5,905			5,905		

事業No	87	事務 事業名	災害時要援護者避難支援事業			担当 部署	長寿介護課・社会福祉課		
事業目的	自ら避難することが困難な者の円滑かつ迅速な避難の確保を図るため、避難行動要支援者の把握に努める。また、支援を希望する要援護者の個別支援計画を作成するなど、避難支援者及び地域支援機関と連携し避難行動時の支援体制づくりを推進する。			事業 内容 (R2)	①避難行動要支援者名簿の作成及び更新 年2回の名簿作成及び随時の異動に伴う追加や削除等を行う。 ②個別支援計画の作成及び更新 新規対象者に対し、制度の案内及び申請書を送付し、個別支援計画の作成を行うとともに更新作業を行う。 ③避難支援体制の整備				
実施方針	①避難行動要支援者名簿の作成及び更新を行う ②災害時要援護者避難支援計画（個別支援計画）の作成及び更新を行う ③避難支援体制の整備を推進する								
成果 目標	指標名			平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	個別支援計画作成件数			2,408	2,410	2,450	2,500	2,550	件
計画 期間	令和2年度			令和3年度			令和4年度		
	①避難行動要支援者名簿及び個別支援計画の作成・更新 ②避難支援体制の整備			継続			継続		
事業費 (千円)	令和2年度			令和3年度			令和4年度		
	1,593			1,593			1,593		

【01 災害に負けないまちづくりの推進－(3)防災施設・資機材等の整備】

事業No	88	事務 事業名	新庁舎建設事業			担当 部署	特定事業推進課	
事業目的	「市民の安全安心をまもり、絆をはぐくむ鳴門らしい庁舎」を実現した新庁舎の建設		事業 内容 (R2)	①DB事業者選定及び発注 ②オフィス環境整備業務 ③市民会館のアーカイブ事業				
実施方針	基本計画に記載した五つの基本方針のもと、新庁舎建設を推進する。 ①誰もが利用しやすく、質の高い市民サービスを提供する庁舎 ②防災拠点にふさわしい、安全安心な庁舎 ③市民がつどい、親しまれる庁舎 ④経済的で将来の変化に対応できる庁舎 ⑤環境にやさしく、周辺環境と調和した庁舎							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	新庁舎の建設		基本計画	基本設計	基本設計策定 実施設計着手	実施設計 策定・着工	施工	
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
事業費 (千円)	基本設計策定 実施設計着手		実施		実施			
	10,156		未定		未定			

事業No	89	事務 事業名	排水機場樋門整備事業			担当 部署	土木課	
事業目的	浸水被害を最小限に食い止める。 市民生活の安全確保。 住宅への浸水および道路への冠水被害の軽減。		事業 内容 (R2)	①長寿命化計画の策定 ・市内全排水機場の修繕計画策定 ・年次毎のロードマップ作成 ②事業実施 ・ロードマップに則した修繕を実施 ・フィードバック ③計画の見直し ・事業を実施した結果を基にフィードバックを行い、修正があれば見直しを行う ・見直した計画を基に事業を実施				
実施方針	①現地調査等や定期点検結果の精査 ②事業費の算出や計画年次の決定 ③排水機場長寿命化計画の策定による適正な維持管理							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	施設更新達成率		100	100	100	100	100	%
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
事業費 (千円)	長寿命化箇所実施		継続		継続			
	230,000		230,000		230,000			

事業No	90	事務 事業名	公共下水道維持管理事業（雨水）	担当 部署	下水道課			
事業 目的	台風・大雨時における市街地の浸水被害を未然に防止し、市民生活の機能維持と安全確保を図る。		事業 内容 (R2)	①ポンプ場 ・施設のストックマネジメント計画の策定に取り組む。 ・施設の耐震・耐津波対策を進める。 ②管渠 ・施設のストックマネジメント計画の策定に取り組む。 ・管渠の長寿命化対策を進める。				
実施 方針	①優先度の高い施設から耐震化、長寿命化を推進し、災害の未然防止や、施設の円滑な維持管理に努める。 ②施設の適正な維持管理を図るため、ストックマネジメント計画の策定に取り組む。							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	ポンプ場および管きょ等の耐震化長寿命化割合		42	48	55	61	66	%
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	①ストックマネジメント計画の策定に取り組む ②優先度の高い施設の耐震化長寿命化に取り組む		継続		継続			
事業費 (千円)	100,331		100,331		100,331			

事業No	91	事務 事業名	災害用備蓄事業	担当 部署	危機管理課			
事業 目的	災害時に避難所での生活を余儀なくされた市民等が少しでも安心して過ごせるよう、計画的に災害用備蓄物資を整備する。		事業 内容 (R2)	①災害用備蓄品の買い換え ②賞味期限切れ間近となったアルファ化米を防災訓練や出前講座等に活用 ③災害用備蓄物資等の啓発 ④災害用備蓄資機材の整備				
実施 方針	①生命維持や生活に必要な食糧・飲料水等のほか、携帯トイレや生理用品などの避難生活に必要な物資について備蓄を進める。 ②市民への災害用備蓄物資の啓発や、災害用備蓄資機材の整備等についても継続して取り組んでいく。							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	携帯トイレ		101,410	151,210	199,910	250,110	300,410	枚
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	【購入予定】 ①携帯トイレ		継続		継続			
事業費 (千円)	7,062		7,062		7,062			

事業No	92	事務 事業名	ハザードマップ作成・見直し事業		担当 部署	危機管理課		
事業目的	①平時は市民等に各種災害の危険性や対応方法等の周知啓発 ②発災時に迅速かつ的確な避難行動に繋がるよう各種ハザードマップを作成する（見直し含む）。		事業 内容 (R2)	①ハザードマップ作成 作成した「ため池マップ」、「浸水想定区域図」を基にハザードマップ作成の検討を行う。 ②周知啓発 これまでに作成したハザードマップ等について、出前講座等のなかで周知啓発を行う。 ③令和元年度に「新池川」の被害想定が見直されたことで、過去に作成したハザードマップの更新を行う。 ④徳島県が公表した「高潮浸水想定区域図」を基にハザードマップ作成の検討を行う。				
実施方針	①各災害の被害想定を基にハザードマップを作成する。 ②市民に向けて周知啓発を行い、発災時に迅速な避難行動につなげる。 ③作成したハザードマップは、新しい情報等に基づいて適宜見直しを行う。							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	ハザードマップの作成		0	0	2	0	0	件
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	①ハザードマップ作成 ②出前講座等での啓発 ③過去のハザードマップの更新		実施		実施			
事業費 (千円)	1,800		-		-			

【02 消防体制の充実－(2)消防力の強化】

事業No	93	事務 事業名	消防団車両・資機材等整備事業		担当 部署	消防総務課		
事業目的	南海トラフ巨大地震等の大規模災害に備え、消防団車両や資機材の整備により地域防災力の充実強化を図る。		事業 内容 (R2)	①消防団配備の消防ポンプ車及び積載車の状況を踏まえ、以下の3分団の小型ポンプ付積載車等を更新する。 折野分団・市場分団・野黒山分団 ②自動体外式除細動器（AED）を8台整備する。 撫養・里浦・鳴門・瀬戸・大津・北灘・堀江・板東の8地区に1台ずつ配備。				
実施方針	消防団車両・資機材等を計画的に更新し、消防力の強化を図る。							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	小型ポンプ付積載車更新達成率		100	100	100	100	100	%
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	①小型ポンプ付積載車更新 ②消防団資機材整備		継続		継続			
事業費 (千円)	18,293		未定		未定			

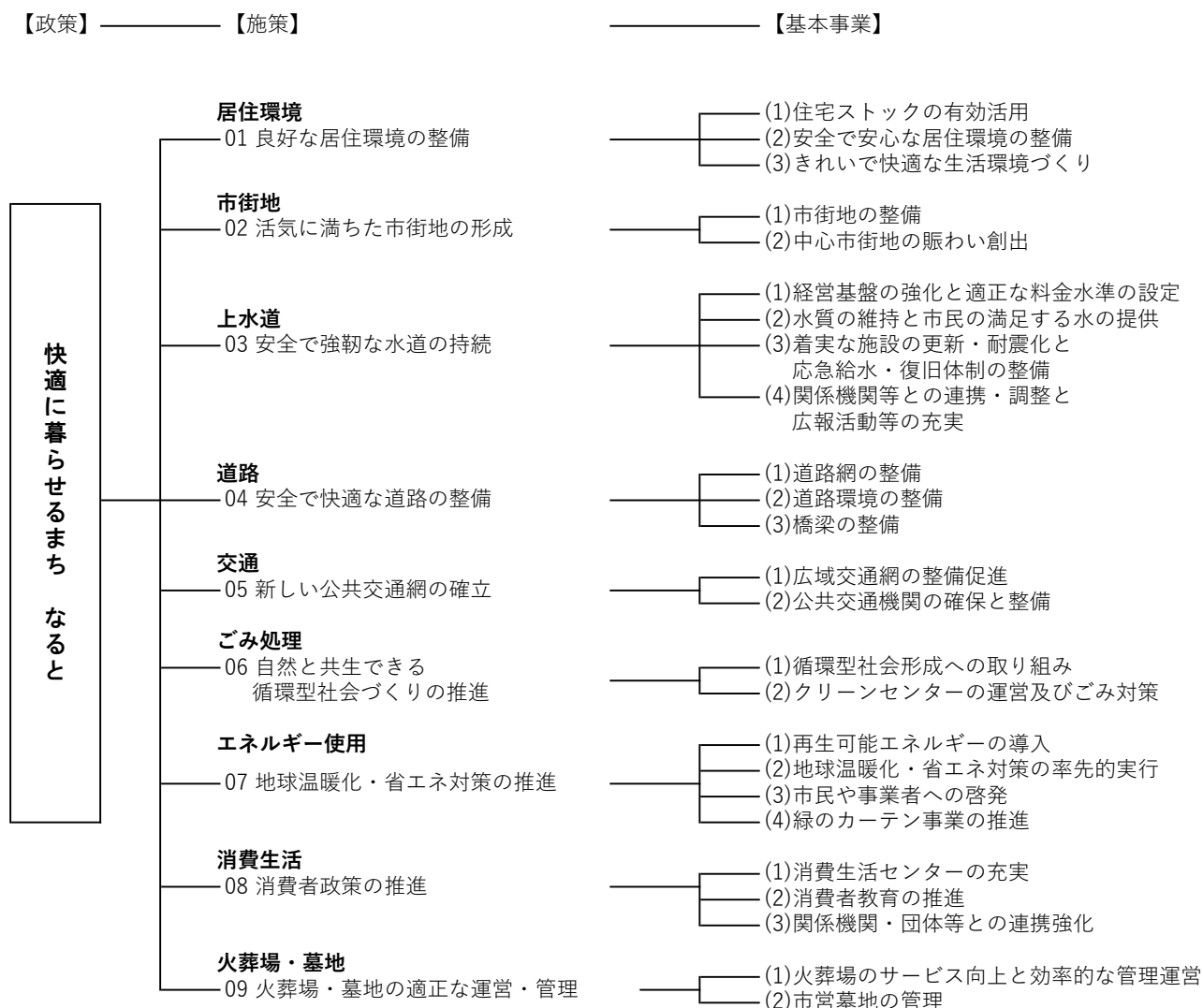
事業No	94	事務 事業名	消防施設耐震化整備事業			担当 部署	消防総務課	
事業 目的	大規模災害発生に備えた消防拠点施設を整備するため、消防団詰所で耐震基準を満たしていない建物を対象に、消防施設の耐震化整備を実施する。		事業 内容 (R2)	①三俣・板東南分団詰所の改築設計を行う。 ②備前島分団詰所の耐震改修工事を行う。 ③折野分団、吉永・中江分団詰所の新築工事を行う。				
実施 方針	①大規模災害発生に備えた消防拠点施設を整備するため、消防団詰所及び大麻分署の耐震化整備を実施する。 ②分団の再編に伴って改築する分団詰所についても大規模災害時に使用可能な施設として整備する。							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	耐震化着手数		5	5	4	4	3	棟
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	【耐震設計】三俣・板東南 【耐震工事】備前島、折野、吉永、中江		継続		継続			
	166,884		未定		未定			
事業費 (千円)								

【03 救急救助・医療体制の充実－(1)救急体制の充実】

事業No	95	事務 事業名	救急救命士等養成事業			担当 部署	予防課	
事業 目的	救急出場時の救急救命士乗車率を100%にする。また救急救命士の資格を有する職員が実施できる高度な救命処置（特定行為）についてもその質を確保し、維持向上を図るため、講習、研修等に派遣する。		事業 内容 (R2)	①新規養成課程に救急救命東京研修所に1名入校。 ②気管挿管認定を得るため、1名を病院実習に派遣。 ③ビデオ硬性挿管用喉頭鏡認定を得るため、1名を病院実習に派遣。				
実施 方針	①救急救命士養成のため、研修所に派遣。 ②特定行為の認定を得るための病院実習。 ③救急救命士、再教育の病院実習。							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	救命士の乗車率		100	100	100	100	100	%
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	①救急救命士1名養成 ②気管挿管認定1名養成 ③ビデオ硬性挿管用喉頭鏡認定1名養成		継続		継続			
	3,274		3,983		3,588			
事業費 (千円)								

第3章 しっかり安心・快適住み良いまちづくり

第2節 快適に暮らせるまち なんと



【01 良好な居住環境の整備－(1)住宅ストックの有効活用】

事業No	96	事務 事業名	住宅ストックの有効活用	担当 部署	まちづくり課			
事業 目的	今後も既存市営住宅を効率的に活用していくため、計画的な施設の改修を行っていく。			事業 内容 (R2)	①明神第2団地外部改修工事 ②明神第2団地外部改修工事監理業務 ③矢倉団地B棟ほか4棟手摺り設置工事 (B・C・D・E・F棟) ④矢倉団地B棟ほか4棟手摺り設置工事 設計業務 ⑤高島団地A棟外部改修工事設計業務			
実施 方針	①外壁改修等の改修は、市営住宅やその周辺の住環境を向上させるばかりでなく、今後の管理・修繕費を低減させる効果があるため、効果的な改修を実施する。 ②住宅入居者の高齢化が進行しているため、維持管理団地の共用階段に手摺り設置を行う。							
成果 目標	指標名	平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位	
	屋上・外壁改修棟数	1	1	1	1	1	棟	
計画 期間 事業費 (千円)	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	実施		継続		継続			
	56,540		56,540		56,540			

【01 良好な居住環境の整備－(2)安全で安心な居住環境の整備】

事業No	97	事務 事業名	木造住宅耐震化促進事業			担当 部署	まちづくり課	
事業目的	市民の防災意識の向上を図るとともに、大地震における住宅の倒壊等による被害を軽減し、災害に強いまちづくりを推進するため、耐震改修等を実施する市民に対し、その経費の一部について補助を行う。		事業 内容 (R2)	以下の助成を行う。 ・耐震診断65戸 ・補強計画11戸 ・耐震改修（スマート化工事含む）19戸 ・耐震シェルター設置（スマート化工事含む）3戸 ・住宅の住替え5戸				
実施方針	耐震診断の結果、評点が1.0未満の「倒壊する可能性がある」と判定された住宅の耐震改修（スマート化工事含む）、耐震シェルター設置（スマート化工事含む）及び評点が0.7未満の「倒壊する可能性が高い」と判定された住宅の住替えを支援し、耐震化を促進する。							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	地震に強い安全な住宅への改修に着手した戸数		15	11	19	19	19	戸
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	①広報なると及び市公式ウェブサイト掲載などによる周知		継続		継続			
事業費 (千円)	②戸別訪問などによる啓発							
	36,700		36,700		36,700			

事業No	98	事務 事業名	住宅安心リフォーム支援事業			担当 部署	まちづくり課	
事業目的	住宅・住環境の向上と良好な住宅ストック形成の促進を図るとともに、市民の消費活動と雇用機会の創出を促し地域経済の活性化を図る。		事業 内容 (R2)	補助率20%、補助限度額20万円で40戸の募集を行い、予算の範囲内で追加募集を行う。				
実施方針	市内に住民登録を行い、市税の滞納がなく、補助金の交付を受けようとする者の世帯全員の前年度所得合計金額が550万円未満の者などを対象に、住宅リフォーム経費を助成する。							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	リフォーム実施戸数		44	40	40	40	40	戸
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	広報紙や市公式ウェブサイトに掲載するなど、支援制度を周知		継続		継続			
事業費 (千円)								
	8,014		8,014		8,014			

事業No	99	事務 事業名	空家等対策事業				担当 部署	まちづくり課	
事業 目的	災害等により倒壊し、道路の閉塞や隣地等に影 響を与えるおそれのある老朽空き家の除却を促 進するとともに、空家等の適正管理を促進す る。		事業 内容 (R2)	①老朽危険空き家除却支援事業の実施 ②老朽空き家除却後の土地固定資産税減免制度の実施 ③認定済みの特定空家等に対する措置の実施と、新規認定案 件の検討 ④特定空家等以外の、周辺に悪影響を及ぼす空家等の所有者 に対する指導 ⑤NPO団体等と連携した空き家に関する相談会やセミナー の開催					
実施 方針	①補助制度や減免制度による除却の促進 ②特に緊急を要する危険な空家等の特定空家等 への認定・措置 ③所有者等への指導や意識啓発による、適正管 理・除却の促進								
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位	
	空家等除却実施戸数（補助・減免によるもの）		19	32	25	25	25	戸	
計画 期間	令和2年度		令和3年度			令和4年度			
	①老朽危険空き家除却支援事業 ②土地固定資産税減免制度 ③特定空家等対策 ④空き家相談会等		継続			継続			
事業費 (千円)	26,820		9,299			9,255			

【02 活気に満ちた市街地の形成－(2)中心市街地の賑わい創出】

事業No	100	事務 事業名	中心市街地活性化事業				担当 部署	商工政策課	
事業 目的	中心市街地の活性化を図り、事業所の所得向上 を目指す		事業 内容 (R2)	鳴門商工会議所、大道商店街振興組合と連携し、 中心市街地活性化事業を実施。 【実施内容】 大道商店街にて「100円商店街」（夏・冬）と「納涼市」 （夏）を開催					
実施 方針	中心市街地での賑わいの場を創出								
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位	
	中心市街地での事業実施回数		4	3	3	3	3	件	
計画 期間	令和2年度		令和3年度			令和4年度			
	中心市街地活性化事業の実施		継続			継続			
事業費 (千円)	700		700			700			

【03 安全で強靱な水道の持続－(1)経営基盤の強化と適正な料金水準の設定】

事業No	101	事務 事業名	水道事業経営基盤強化推進事業			担当 部署	水道企画課	
事業目的	水道事業の経営基盤強化		事業 内容 (R2)	①水道事業ビジョンの中間報告の作成 ②経営戦略の見直し ③鳴門市水道事業審議会への報告と審議				
実施方針	経営戦略に掲げた各種取り組みの推進							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	累積欠損金		0	0	0	0	0	円
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	①経営戦略の見直し ②審議会に決算やビジョンの進捗状況 の報告		継続		継続			
事業費 (千円)	-		-		-			

【03 安全で強靱な水道の持続－(3)着実な施設の更新・耐震化と応急給水・復旧体制の整備】

事業No	102	事務 事業名	浄水場更新事業			担当 部署	水道事業課・浄水場	
事業目的	①水道事業の根幹となる施設であり、南海トラフ地震等に備えた防災対策を講じる必要があることから施設を更新 ②コスト削減等の効果があるため、北島町と浄水場の共同化を実施		事業 内容 (R2)	①鳴門市・北島町共同浄水場整備事業 ・設計・施工一括発注方式の事業者を選定 ・整備事業の工事等に着手				
実施方針	①鳴門市浄水場を耐震性のある災害に強い施設に更新 ②老朽化が進む浄水場の更新を、北島町と共同して進める							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	浄水場の更新		基本設計・基本計画案の作成	整備事業の発注準備	整備事業の事業者決定	詳細設計・建設工事等の実施	建設工事等の実施	
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	鳴門市・北島町共同浄水場整備事業の実施		継続		継続			
事業費 (千円)	4,000		1,941,000		1,941,000			

【04 安全で快適な道路の整備 - (1)道路網の整備】

事業No	103	事務 事業名	新 道路舗装修繕計画策定	担当 部署	土木課			
事業目的	道路の路面や側溝の老朽化に伴い、機能が低下している箇所について補修を行い、一般交通に支障をきたさないよう、安全を確保することを目的とする。		事業 内容 (R2)	①路面性状調査・計画策定 ②道路維持補修工事				
実施方針	①主要な路線や防災計画、重要な路線の舗装については、路面性状調査を実施し、「道路舗装修繕計画」を策定し、計画的な舗装修繕に取り組む。 ②路面や側溝の老朽化により機能低下しているなど、緊急性の高い箇所から優先順位を勘案し、計画的に道路の維持補修に取り組む。							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	道路舗装修繕計画策定		-	-	策定	推進	推進	
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	①重要路線等の調査・計画 ②道路維持補修工事		①重要路線等の舗装工事 ②道路維持補修工事		継続			
事業費 (千円)	46,000		80,000		80,000			

【04 安全で快適な道路の整備 - (3)橋梁の整備】

事業No	104	事務 事業名	道路橋梁長寿命化事業	担当 部署	土木課			
事業目的	既設橋梁は高度経済成長期に大量建設されており、今後急速に、老朽化が進んでいくため、老朽化した橋梁の事後的な修繕・架替から、予防的な修繕・更新へと政策転換し、橋梁の延命化を図ることを目的とする。		事業 内容 (R2)	①橋梁定期点検、計画策定 ②橋梁長寿命化修繕設計 ③橋梁長寿命化修繕工事				
実施方針	①橋梁の状態を把握するため、5年/回の点検を計画的に実施 ②計画的な修繕工事実施のため、計画の策定 ③計画に基づいた修繕工事の実施							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	老朽化橋梁修繕工事着工率		15	16	18	20	22	%
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	①計画策定 ②橋梁点検 ③橋梁長寿命化修繕設計 ④橋梁長寿命化修繕工事		①橋梁点検 ②橋梁長寿命化修繕設計 ③橋梁長寿命化修繕工事		継続			
事業費 (千円)	309,080		300,000		300,000			

【05 新しい公共交通網の確立 - (2)公共交通機関の確保と整備】

事業No	105	事務 事業名	公共交通対策事業			担当 部署	戦略企画課	
事業目的	市民の日常生活の足を確保するため、効率的で持続可能な公共交通網の構築を図る。		事業内容 (R2)	①地域バス並びに協定路線について、継続的に利用状況の把握に努め、必要に応じて運行内容等の見直しを行う。 ②市民及び利用者アンケートを実施して、現在の地域交通の課題を把握し、新しい公共交通のあり方を検討する。				
実施方針	①地域バス・協定路線（徳島バス）等の見直し ②新公共交通の検討							
成果目標	指標名		平成30年度実績	令和元年度実績見込	令和2年度目標	令和3年度目標	令和4年度目標	単位
	地域バス・協定路線乗車人数		236,669	236,669	236,669	236,669	236,669	人
計画期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	①地域バス及び協定路線の運行内容見直し ②新公共交通の検討		継続		継続			
事業費 (千円)	149,653		149,653		149,653			

【06 自然と共生できる循環型社会づくりの推進 - (1)循環型社会形成への取り組み】

事業No	106	事務 事業名	ごみ減量対策事業			担当 部署	クリーンセンター廃棄物対策課	
事業目的	ごみの減量や発生抑制、再資源化について具体的な取り組みや実効性のある啓発の推進		事業内容 (R2)	①生ごみ減量対策 ・EMボカシの無料配布 ・コンポストの斡旋 ・電気式生ごみ処理機の購入補助 ②啓発 ・小学4年生に社会科副読本「くらしとごみ」を配布 ごみ減量スローガンコンクールを実施 ・オリジナルマイバック作成事業をPR ・雑がみ回収を推進				
実施方針	①生ごみの減量対策を図る ②ごみの減量や発生抑制、再資源化について啓発を行う							
成果目標	指標名		平成30年度実績	令和元年度実績見込	令和2年度目標	令和3年度目標	令和4年度目標	単位
	全体のごみ排出量（資源ごみ集団回収を除く）		17,845	17,845	17,186	17,024	16,863	t
計画期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	①生ごみの減量対策事業の普及 ②ごみ減量についての啓発		継続		継続			
事業費 (千円)	54,622		54,622		54,622			

事業No	107	事務 事業名	資源ごみ対策事業	担当 部署	クリーンセンター廃棄物対策課			
事業 目的	①資源ごみ回収団体に対する支援 ②市民の廃棄物に対する意識の高揚		事業 内容 (R2)	資源ごみ回収 ①資源ごみ回収団体に対し、回収量に応じた報奨金を交付 ②資源ごみ回収団体の新設				
実施 方針	①資源ごみ回収団体に対し報奨金を交付し、資源の有効化とリサイクルの促進を図る ②資源ごみ回収制度の周知を図る							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	資源ごみ回収団体数		196	197	198	198	198	団体
計画 期間 事業費 (千円)	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	①資源ごみ回収団体への報奨金の交付 ②資源ごみ回収団体の新設		継続		継続			
	11,590		11,590		11,590			

【06 自然と共生できる循環型社会づくりの推進-(2)クリーンセンターの運営及びごみ対策】

事業No	108	事務 事業名	不法投棄監視市民パトロール支援事業	担当 部署	クリーンセンター廃棄物対策課			
事業 目的	廃棄物不適正処理の早期発見及び未然防止		事業 内容 (R2)	活動支援 ①不法投棄監視パトロール隊への資材の提供や回収物の受入 ②「鳴門市不法投棄監視パトロール連絡協議会」が実施する不法投棄の未然防止のための事業に対する補助金の交付				
実施 方針	不法投棄監視パトロール隊に対して活動の支援を行う							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	パトロール隊認定団体数		12	13	13	13	13	団体
計画 期間 事業費 (千円)	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	①不法投棄連絡協議会の開催 ②不法投棄監視パトロール活動補助金の交付		継続		継続			
	335		335		335			

事業No	109	事務 事業名	環境学習推進事業	担当 部署	環境政策課			
事業 目的	市民の環境問題への意識高揚		事業 内容 (R2)	環境学習・環境教育促進				
実施 方針	環境学習・環境教育を促進する			①絵手紙教室、エコクッキング等環境学習講座の開催 ②施設内見学ならびに紙漉き体験の実施 ③親子天体観測会等人気イベントの実施継続				
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	環境学習館利用者数		7,147	8,300	8,300	8,300	8,300	人
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	①環境学習講座の開催 ②施設見学、紙漉き体験 ③親子天体観測会の開催		継続		継続			
事業費 (千円)	323		323		323			

【07 地球温暖化・省エネ対策の推進－(2)地球温暖化・省エネ対策の率優先的実行】

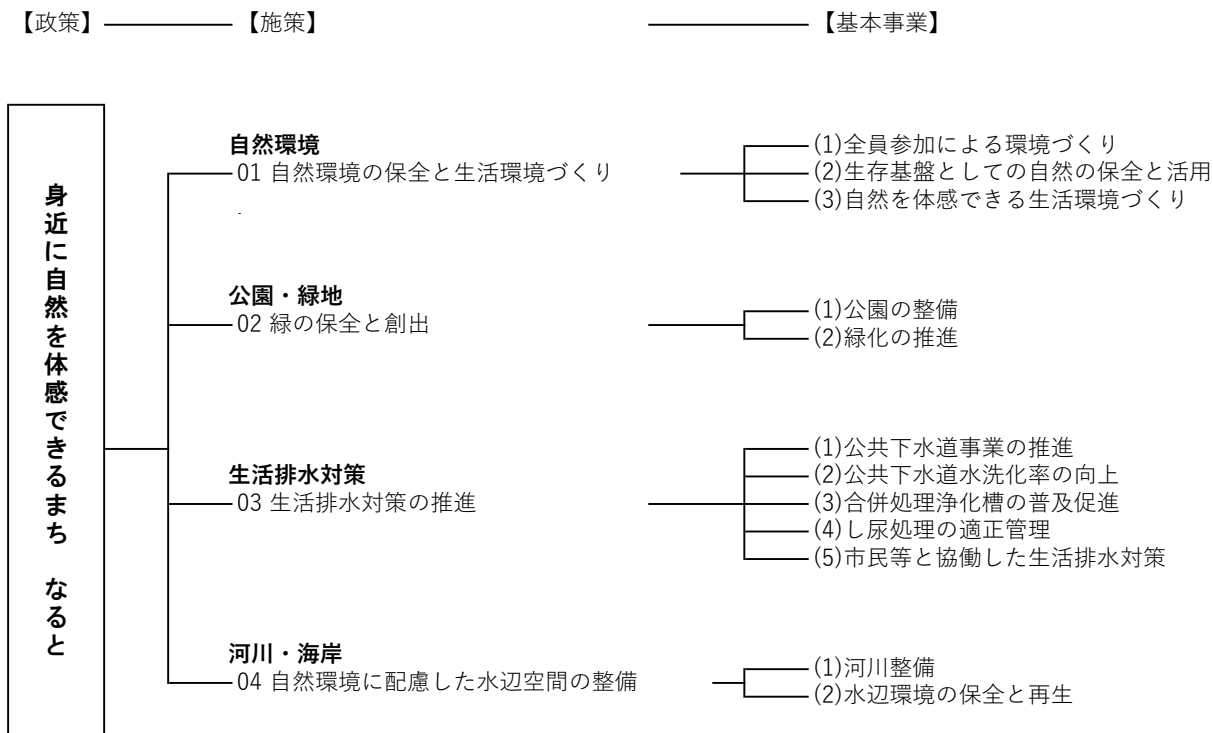
事業No	110	事務 事業名	地球温暖化対策実行計画推進事業	担当 部署	環境政策課			
事業 目的	①本市の温室効果ガス排出量の削減 ②本市における再生可能エネルギーの導入推進		事業 内容 (R2)	①温暖化対策の実施 ・「第4次鳴門市地球温暖化対策実行計画」に基づく温暖化対策継続 ・ゴーヤ苗の配布ならびに「緑のカーテンコンテスト」の実施 ・「第4次鳴門市地球温暖化対策実行計画」における推進施策の総括 ・「第5次鳴門市地球温暖化対策実行計画」の策定に向けた調査・検討ならびに計画策定 ②太陽光発電の利用継続 ・屋根貸し・土地貸しによる太陽光発電の効率的な利用継続 ③再生可能エネルギー導入検討 ・再生可能エネルギーの導入可能性について検討				
実施 方針	①「鳴門市地球温暖化対策実行計画」に基づく温暖化対策を実施する ②太陽光発電の効率的な利用を行う ③再生可能エネルギーの導入について検討する							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	温室効果ガス排出量（二酸化炭素換算排出量）		19,518.9	20,610.7	20,610.7	20,610.7	20,610.7	t
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	①市役所内でのクールビズ・ウォームビズ等推進 ②エコ推進員を通じて省エネ対策の徹底 ③ゴーヤ苗の配布、緑のカーテンコンテスト開催 ④「第5次鳴門市地球温暖化対策実行計画」策定 ⑤市有地等活用による自然エネルギー利用継続 ⑥再生可能エネルギーの導入可能性について検討		①市役所内でのクールビズ・ウォームビズ等推進 ②エコ推進員を通じて省エネ対策の徹底 ③ゴーヤ苗の配布、緑のカーテンコンテストの開催 ④市有地等活用による自然エネルギー利用継続 ⑤再生可能エネルギーの導入可能性について検討		継続			
事業費 (千円)	223		223		223			

【08 消費者政策の推進－(1)消費生活センターの充実】

事業No	111	事務 事業名	消費者相談窓口充実事業				担当 部署	市民協働推進課	
事業目的	市民の消費生活の安定と向上を図るため、市民から消費生活に関する苦情・相談を受け、解決に向けた助言や情報提供等を行う。		事業内容 (R2)	①消費生活相談対応 市消費生活センターにおいて、相談員が常時2名体制で市民から消費生活に関する苦情・相談に応じて、助言や情報提供等を行う。スムーズな解決に向けて国民生活センター等での消費者研修に参加する。 ②啓発活動 広報等への啓発記事の掲載や市公式ウェブサイトでの周知・啓発、若者への啓発のほか、相談員による出前講座や講演などを実施する。 ③見守りネットワーク 消費者被害防止見守りネットワークの全体会議を開催し、消費者トラブルの状況や対処方法等を周知することにより、地域の見守り体制の強化を図る。 ④食品ロス削減 エシカル消費の一つである食品ロス削減を推進するため、フードドライブや啓発グッズの作成などを実施する。					
実施方針	①消費生活に関する苦情・相談等の解決を図る。 ②消費者トラブル防止に向けた啓発を行う。 ③「鳴門市消費者被害防止見守りネットワーク」を活用した見守り体制の強化を図る。 ④エシカル消費の一つである食品ロス削減を中心に消費に関する施策についても充実を図る。								
成果目標	指標名		平成30年度実績	令和元年度実績見込	令和2年度目標	令和3年度目標	令和4年度目標	単位	
	消費生活センター相談件数		354	300	300	300	300	件	
計画期間 事業費 (千円)	令和2年度		令和3年度			令和4年度			
	①消費生活相談員による相談対応 ②国民生活センター等での消費者研修の受講 ③出前講座や集会等での啓発活動 ④啓発グッズの作成 ⑤食品ロス削減に関する施策の推進		継続			継続			
	7,581		7,581			7,581			

第3章 しっかり安心・快適住み良いまちづくり

第3節 身近に自然を体感できるまち なる



【01 自然環境の保全と生活環境づくり－(2)生存基盤としての自然の保全と活用】

事業No	112	事務事業名	新 いぬねこ愛護推進事業	担当部署	環境政策課			
事業目的	市民の動物の愛護及び管理についての理解促進と公衆衛生の向上及び社会生活の安全を図る		事業内容 (R2)	① 飼い犬及び猫の避妊・去勢手術推進事業 ・ 県獣医師会と協力し、飼い犬及び飼い猫の避妊・去勢手術費用の一部助成				
実施方針	① 飼い犬及び猫の避妊・去勢手術費用の一部を助成する ② 犬や猫の適正飼育について啓発活動に取り組む ③ 飼い主のいない猫の不妊去勢手術費用の一部を補助する			② 適正飼育についての啓発 ・ 広報紙や市公式ウェブサイトにおける適正飼育に関する啓発 ③ 飼い主のいない猫の不妊去勢手術費用補助事業（令和2年度追加事業） ・ 市内及び近郊の動物病院と協力し、飼い主のいない猫の不妊去勢手術費用の一部補助				
成果目標	指標名		平成30年度実績	令和元年度実績見込	令和2年度目標	令和3年度目標	令和4年度目標	単位
	飼い犬及び猫の手術費用の一部助成実績、飼い主のいない猫の手術費用の一部補助実績合計		90	100	150	150	150	件
計画期間 事業費(千円)	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	① 飼い犬及び猫の避妊去勢手術費用の一部助成 ② 適正飼育について広報等による周知・啓発 ③ 飼い主のいない猫の不妊去勢手術費用の一部補助		継続		継続			
	1,011		1,011		1,011			

【02 緑の保全と創出 - (1)公園の整備】

事業No	113	事務 事業名	ドイツ村公園整備事業			担当 部署	公園緑地課	
事業 目的	第一次世界大戦当時のドイツ兵との交流の歴史を後世に伝えるためにドイツ村公園の整備を行う		事業 内容 (R2)	ドイツ村公園の環境整備 ①ボランティア委託による管理 ②板東俘虜収容所跡環境改善				
実施 方針	ドイツ村公園の環境整備							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	整備事業進捗率		75	75	80	80	80	%
計画 期間 事業費 (千円)	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	①ボランティアによる管理 ②収容所跡環境改善		継続		継続			
	1,923		1,923		1,923			

事業No	114	事務 事業名	鳴門ウチノ海総合公園活用推進事業			担当 部署	公園緑地課	
事業 目的	①子どもの主体的な体験学習の支援 ②親子のふれあいの場の提供 ③公園利用者の拡大		事業 内容 (R2)	①子どもを対象とした事業の実施 ・U-10フットサル大会、キッズサッカー ・児童画作品コンクール展 ・鳴門ウチノ海総合公園季節イベント ②公園利用者を拡大する事業の実施 ・端午の節句、ひなまつり、パークセンターギャラリー ・婚活イベント				
実施 方針	①子どもを対象とした事業の実施 ②公園利用者を拡大する事業の実施							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	活動（イベント）開催件数		8	8	9	9	9	件
計画 期間 事業費 (千円)	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	①U-10フットサル大会 ②わくわく夏・冬パーク ③パークセンターギャラリー ④婚活イベント ⑤キッズサッカー 等		未定		未定			
	4,068		未定		未定			

【03 生活排水対策の推進 - (1)公共下水道事業の推進】

事業No	115	事務 事業名	公共下水道整備事業（污水）			担当 部署	下水道課	
事業 目的	下水道の整備を進めることにより、地域の生活環境や公共用水域の水質改善を図る。		事業 内容 (R2)	污水事業 ①第2期および第3期計画区域の整備を進める。 ②供用開始区域を拡大 ③下水道普及率の向上を図る。				
実施 方針	国庫補助金（社会資本整備総合交付金）の財源確保に努めるとともに、補助金を最大限に活用しながら、下水道整備を進めていく。							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	下水道普及率		10.1	10.8	11.3	11.7	12.2	%
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	第2期事業区域及び第3期事業区域の整備を進める。		第3期事業区域の整備を進める。		継続			
事業費 (千円)	341,368		341,368		341,368			

【03 生活排水対策の推進 - (2)公共下水道水洗化率の向上】

事業No	116	事務 事業名	下水道普及促進事業			担当 部署	下水道課	
事業 目的	①環境衛生の向上及び都市の健全な発達、公共用水域の水質の保全に資する。 ②使用料収入の早期確保により、下水道事業の健全経営を実現		事業 内容 (R2)	①下水道接続工事を実施する方へ助成金の交付 ②下水道供用開始区域に対し、普及促進員によるサポートを実施し、水環境に関する普及啓発に取り組みとともに、下水道水洗化率（加入率）の向上を図る。				
実施 方針	①下水道接続工事を実施する方へ助成金の交付 ②下水道供用開始区域に対し、普及促進員によるサポートを実施し、水環境に関する普及啓発に取り組む。 ③下水道水洗化率（加入率）の向上を図り、健全経営を図る。							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	水洗化率（加入率）		38.9	42.0	36.7	37.3	38.0	%
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	①助成金の交付 ②サポート事業による普及啓発		継続		継続			
事業費 (千円)	17,000		17,000		17,000			

【03 生活排水対策の推進 - (3)合併処理浄化槽の普及促進】

事業No	117	事務 事業名	合併処理浄化槽普及促進事業			担当 部署	下水道課		
事業 目的	①生活環境の改善と水環境の保全 ②合併処理浄化槽の普及			事業 内容 (R2)	①合併処理浄化槽への転換に対し補助金の交付 ②さまざまな機会を通じ、水環境に関する啓発活動に努める。				
実施 方針	①合併処理浄化槽への転換補助の実施 ②汚水処理人口普及率の向上を図る。								
成果 目標	指標名			平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	転換補助基数			26	15	29	29	29	基
計画 期間 事業費 (千円)	令和2年度		令和3年度			令和4年度			
	①補助金の交付 ②水環境に関する啓発活動		継続			継続			
	17,439		17,439			17,439			

【04 自然環境に配慮した水辺空間の整備 - (1)河川整備】

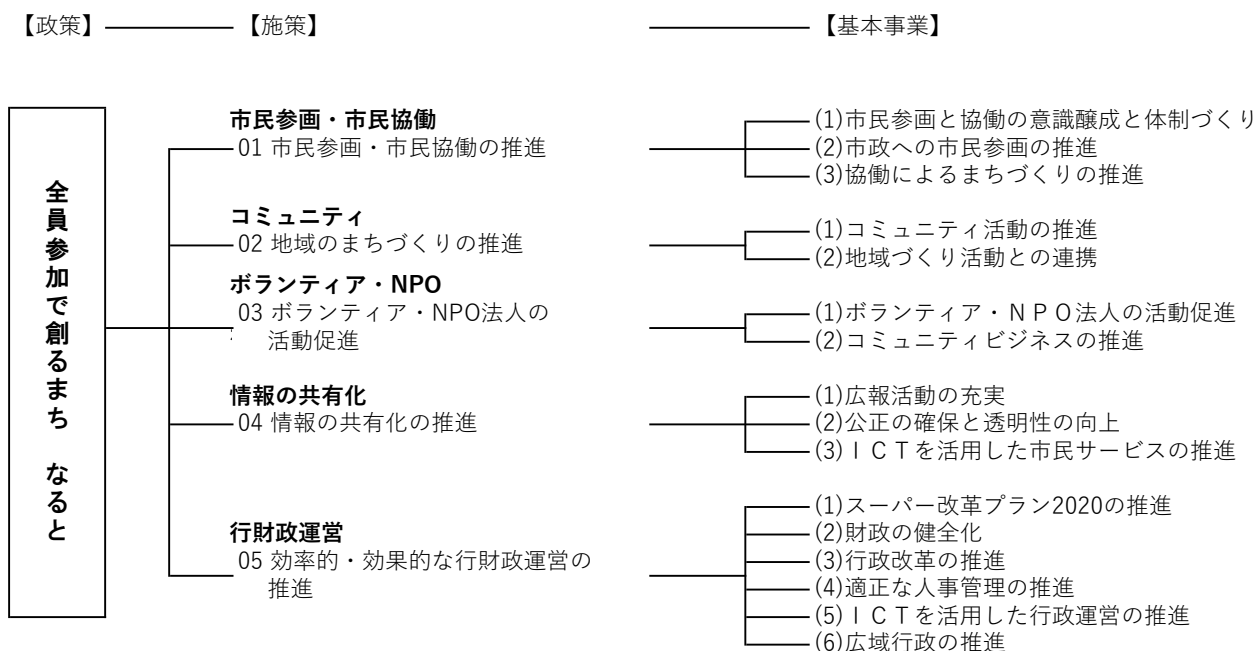
事業No	118	事務 事業名	河川改良事業			担当 部署	土木課		
事業 目的	市内の準用河川・普通河川の改良を行うことにより、以下の目的を達成する。 ①浸水被害を最小限に食い止める。 ②市民生活の安全確保 ③護岸崩壊や吸出しから背後地を守る。			事業 内容 (R2)	①南浜排水路改良工事 ②立岩排水路改良工事 ③徳長排水路改良工事 ④三ツ石地区排水路改良工事 ⑤島田川河川改良工事 ⑥高島大水尾川河川改良工事 ⑦弁財天排水路改良工事 ⑧大須地区排水路改良工事 ⑨西発排水路改良工事				
実施 方針	①現地調査等や住民要望を集約し優先順位をつける ②事業費の算出や計画年次の決定								
成果 目標	指標名			平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	市民要望着手率			77.8	100	100	100	100	%
計画 期間 事業費 (千円)	令和2年度		令和3年度			令和4年度			
	要望箇所実施		継続			継続			
	13,000		13,000			13,000			

【04 自然環境に配慮した水辺空間の整備 - (2)水辺環境の保全と再生】

事業No	119	事務 事業名	水域環境改善・浄化対策事業			担当 部署	環境政策課	
事業 目的	市内の河川や水路の水域環境改善・浄化		事業 内容 (R2)	①水質調査の実施 ・市内各所における水質調査の実施継続 ②EM活用による水質浄化 ・EM活性液培養装置設置未設置地区への周知促進 ・機器の更新や培養に必要な資材等の提供				
実施 方針	①生活雑排水等で汚濁が進んでいる河川や水路の水質調査を実施するとともに水質改善の方法を検討する ②身近な水路において、EMを活用した水質浄化に取り組む							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	EM培養装置貸与団体地区数		8	11	12	13	13	箇所
計画 期間 事業費 (千円)	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	①市内各所の水質調査継続 ②EM培養装置機器更新、未設置地区への周知促進 ③新池川の水辺環境改善事業		継続		継続			
	3,280		3,280		3,280			

第4章 おおきく躍動みんなで創るまちづくり

第1節 全員参加で創るまち なんと



【01 市民参画・市民協働の推進－(1)市民参画と協働の意識醸成と体制づくり】

事業No	120	事務 事業名	総合戦略推進事業 (鳴門市の未来を担う人材育成)	担当 部署	戦略企画課			
事業目的	人口減少対策を実施するため、地方版総合戦略を推進するにあたり、未来の鳴門市を担う人材育成に重点を置いた施策を実施し、大学や地域と連携を図りながら、若い世代が「鳴門市に住み続けたい、帰ってきたい」と思えるまちづくりを目指す。		事業内容 (R2)	①人材育成に係る教育推進施策の研究体制を構築 ・大学と行政(市・教育委員会等)との連携強化 ・地域ぐるみの人材育成施策の検討 ②地域と密着した活動機会の創出 ・シビックプライド醸成をはじめ、阿波踊りの担い手育成、民間団体及び地域おこし協力隊などの力を活用した演劇等を通して、コミュニケーション力や表現力などを育成				
実施方針	①人材育成に係る教育推進施策の研究体制を構築 ②地域と密着した活動機会の創出							
成果目標	指標名		平成30年度実績	令和元年度実績見込	令和2年度目標	令和3年度目標	令和4年度目標	単位
	アンケートで鳴門市に愛着を感じると回答した子どもの割合		-	-	90	90	90	%
計画期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	①人材育成に係る教育推進施策の研究体制を構築 ②地域と密着した活動機会の創出		継続		継続			
事業費(千円)	8,000		8,000		8,000			

【01 市民参画・市民協働の推進－(3)協働によるまちづくりの推進】

事業No	121	事務 事業名	市民協働のまちづくり推進事業			担当 部署	市民協働推進課		
事業目的	「協働によるまちづくり」を推進するため、自治基本条例の周知を図るとともに、地域課題の解決に向けて市民等と行政が適切な役割分担のもと、互いに補い合いながら協働事業に取り組んでいくための環境づくりを行う。			事業 内容 (R2)	①「WeLoveなるとまちづくり活動応援補助金」の交付 ②公用車、音響機器、テント等の無償貸し出し ③広報紙や市公式ウェブサイト「市民協働のまちづくり」による情報発信 ④市民活動交流研修会の開催 ⑤市民協働推進本部会議の開催と職場内研修の実施 ⑥飛び込み型出前市長室の開催 ⑦NPO法人の設立・運営や市民活動の相談支援 ⑧市公式ウェブサイト「地域デビュー」の更新 ⑨ボランティア活動にかかる補助金の交付				
実施方針	①市民活動団体等が主体的に取り組む公益的活動・まちづくり活動の支援 ②自治基本条例や協働のまちづくりの周知啓発 ③地域活動への参加促進・人材発掘 ④ボランティア活動支援								
成果 目標	指標名			平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	市民との協働事業数			165	150	150	150	150	事業
計画 期間	令和2年度			令和3年度		令和4年度			
	①市民活動団体等の活動支援 ②自治基本条例や協働のまちづくりの啓発 ③地域活動への参加促進・人材発掘 ④ボランティア活動支援			継続		継続			
事業費 (千円)	3,412			3,433		3,387			

【02 地域のまちづくりの推進－(1)コミュニティ活動の推進】

事業No	122	事務 事業名	自治振興会連携促進事業			担当 部署	市民協働推進課		
事業目的	各地区の実情や特色などに合わせた地域住民による主体的な地域づくりの充実を図るため、協働のパートナーと位置づけた地区自治振興会との連携を促進し、活動を支援する。			事業 内容 (R2)	①地域づくり活動の支援 ・地区自治振興会がまちづくりの各分野で主体的に事業を実施できるよう「地域づくり事業活性化補助金」を交付する。 ・定期的に地区自治振興会会長会を開催し、各地区の活動情報や運営方法等の情報交換や協力関係を深めるなど活動の充実を図る。 ②活動等の周知 ・市公式ウェブサイト等を活用し、各地区の行事や活動状況等を発信する。 ③加入促進 ・町内会加入促進啓発ちらしを転入者等に配付し、加入の取り次ぎを行う。				
実施方針	①地区自治振興会との信頼関係強化に向け、地域づくり活動を支援する。 ②地区自治振興会の行事や活動を広く市民に周知する。 ③町内会・自治会等への加入促進を図る。								
成果 目標	指標名			平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	地区自治振興会と協働して実施している事業			23	20	20	20	20	事業
計画 期間	令和2年度			令和3年度		令和4年度			
	①地区自治振興会への補助金交付 ②地区自治振興会会長会の開催			継続		継続			
事業費 (千円)	11,004			11,004		11,004			

事業No	123	事務 事業名	コミュニティ助成事業			担当 部署	市民協働推進課	
事業目的	「一般コミュニティ助成事業」を活用し、地域コミュニティ活動の充実・強化を図る。		事業 内容 (R2)	①「一般コミュニティ助成事業」の助成決定を受けて、地域コミュニティの活性化に向けて長江地区コミュニティ交流会が計画しているカラーリング事業に必要な備品等の購入に対して補助金を交付する。				
実施方針	(一財)自治総合センターが助成している「一般コミュニティ助成事業」を活用し、地域に密着して活動している団体が実施するコミュニティ活動に直接必要な設備等の整備に関する事業に補助金を交付する。							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	当該助成事業補助金交付数 当該助成事業補助金交付数(累計)		1 (36)	1 (37)	1 (38)	1 (39)	1 (40)	団体
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
事業費 (千円)	コミュニティ助成事業補助金の交付		継続		継続			
	2,400		2,500		2,500			

【04 情報の共有化の推進 - (1) 広報活動の充実】

事業No	124	事務 事業名	広報活動の充実			担当 部署	秘書広報課	
事業目的	市からの行政情報などをわかりやすく市民に周知するため、読みやすく魅力ある「広報なる」との紙面づくり、また、多くの市民に視聴してもらえる見やすく親しまれるテレビ広報番組づくりを行う。		事業 内容 (R2)	①広報紙 より多くの市民の方に広報紙を読んでいただけるよう、スマートフォンやタブレット端末を活用した新たな情報発信手段の導入について検討を進めるとともに、見やすさやわかりやすさを重視したレイアウト・文字の大きさなどビジュアル面についても他市町村の広報紙を参考にリニューアル化に向け検討を進める。 ②テレビ広報 地域で活躍する団体の活動紹介や国際交流員による語学講座などテレビという媒体を生かした市民にも親しみやすい番組制作を行う。 ③広報モニター 広報モニターから幅広い意見を抽出し、紙面・テレビ番組づくりに生かす。				
実施方針	効率的で見やすく、伝わりやすい広報活動の実施							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	広報モニターの肯定的評価		86.3	84.0	70.0	70.0	70.0	%
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
事業費 (千円)	先進的な広報活動を行う他市町村の取り組みについての調査・研究		継続		継続			
	13,730		13,730		13,730			

【04 情報の共有化の推進 - (2)公正の確保と透明性の向上】

事業No	125	事務 事業名	情報公開・個人情報保護事務			担当 部署	総務課	
事業目的	公正で開かれた市政の推進のため、より利用しやすい情報公開制度の実現を図るとともに、個人情報保護制度の適正な運用に努める。		事業 内容 (R2)	①公文書の開示手続の円滑な執行に努めるとともに、不服申立て等に対し、情報公開・個人情報保護審査会を開催する。 ②文書量の削減を含めた現行のファイリングシステムによる文書管理の方法の見直しを行う。				
実施方針	①開示請求等に対する情報開示 ②適正文書管理の推進 ③情報公開・個人情報保護審査会の開催							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	審査請求件数		4	2	0	0	0	件
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	①開示請求等に対する情報開示 ②適正文書管理の推進 ③情報公開・個人情報保護審査会の開催		継続		継続			
事業費 (千円)	8,868		9,260		4,503			

事業No	126	事務 事業名	入札改革推進事業			担当 部署	契約検査室	
事業目的	①入札業務の透明性・公平性の確保 ②入札業務の競争性の確保		事業 内容 (R2)	①建設工事及び測量コンサルタント業務 ・電子入札による指名競争入札及び制限付一般競争入札の継続実施 ・建設工事における発注情報の公表 ・入札情報および入札結果のホームページでの公開 ②物品等 ・応募型指名競争入札又は制限付一般競争入札の継続実施 ・入札情報および入札結果のホームページでの公開				
実施方針	①建設工事及び測量・コンサルタント業務の電子入札を推進する ②入札情報及び入札結果の公表を推進する ③入札不調の低減に取り組む							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	工事等の電子入札の割合		100	100	100	100	100	%
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	①電子入札の実施 ②工事発注情報の公開 ③入札情報および入札結果のホームページでの公開		継続		継続			
事業費 (千円)	2,838		2,890		2,838			

【04 情報の共有化の推進－(3) ICTを活用した市民サービスの推進】

事業No	127	事務 事業名	電子申請等共同受付システム構築事業	担当 部署	総務課			
事業 目的	行政上サービスの向上と行政事務の効率化・高度化のため、オンラインによる申請・届出システムを確立する。		事業 内容 (R2)	①電子申請が利用可能な手続の周知を行い、届出利用件数の増加を図る。 ②電子申請が利用可能な手続の拡大に取り組み、利用者の利便性の向上を図る。				
実施 方針	①電子申請利用の推進 ②電子申請手続メニュー増加に向けた検討							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	電子申請・届出利用件数		340	320	330	340	350	件
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	①電子申請利用の推進 ②電子申請手続メニュー増加に向けた検討		継続		継続			
事業費 (千円)	576		576		576			

【05 効率的・効果的な行財政運営の推進－(2)財政の健全化】

事業No	128	事務 事業名	市税徴収率向上対策事業	担当 部署	税務課			
事業 目的	主要財源の安定的な確保及び税負担の公平性確保を目的とする。		事業 内容 (R2)	①徳島滞納整理機構との連携や滞納処分の早期着手、現年度収入未済額の早期回収などにより、滞納繰越額の圧縮を進める。 ②口座振替の周知を行うなど口座振替加入率向上へ向けた継続的な取り組みを実施する。 ③未課税家屋について調査を進める。				
実施 方針	①納税義務者が市税を完納し、税負担の公平性を保つ。 ②徴収が確保された状態を目指す。							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	市税徴収率（現年+滞繰）		96.6	96.3	94.0	95.0	95.0	%
計画 期間	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	①収入未済額の縮減に努める。 ②特に、現年度収入未済額の早期回収に取り組む。 ③未課税家屋について調査を進める。		継続		継続			
事業費 (千円)	9,214		9,214		9,214			

事業No	129	事務 事業名	「ふるさと納税寄附金」等推進事業	担当 部署	戦略企画課			
事業 目的	本市を応援したい、本市に貢献したいという納税者の気持ちを活かすことのできるようなわかりやすい「ふるさと納税寄附金制度」の運用		事業 内容 (R2)	①記念品の拡充による鳴門の地場産品のPR推進 ・市内事業所への記念品掲載の案内 ②寄附金の事業化の推進 ・予算編成時における使い道の検討 ・GCF実施の検討 ③ポータルサイト等での情報発信の強化 ・サイト掲載写真の更新等 ・サイトへの記念品詳細の充実や使い道の報告				
実施 方針	①記念品の拡充による鳴門の地場産品のPR推進 ②寄附金の事業化の推進 ③ポータルサイト等での情報発信の強化							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	寄附金額		317,188	320,000	320,000	320,000	320,000	千円
計画 期間 事業費 (千円)	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	①記念品の拡充 ②情報発信の強化		継続		継続			
	161,900		161,900		161,900			

事業No	130	事務 事業名	モーターボート競走事業 健全経営安定化推進事業	担当 部署	ボートレース企画課 ボートレース事業課			
事業 目的	①ボートレース鳴門の更なるイメージアップ ②ボートレース事業の安定的・継続的な運営		事業 内容 (R2)	①モーニングレース及び薄暮レースの実施 ②トークショーや粗品配布等のファンサービスの実施 ③新聞折込チラシによる宣伝実施 ④キャッシュレスカードの利用促進 ⑤ROKU及びなるちゃんホール等地域開放型施設の運用 ⑥ウズパーク等を活用したイベントの実施 ⑦まちづくりエリア（あらたえの湯）との連携 ⑧徳島阿波おどり空港でのPR事業実施 ⑨観光関係団体や観光産業等地域との連動イベント実施 ⑩SG等ビッグレースの誘致 ⑪外向発売所指定席棟新設 ⑫新たな経営戦略アクションプランの策定				
実施 方針	①経営戦略アクションプランの着実な実行による健全な経営を図る ②SG等ビッグレースの誘致及びモーニングレース及びサマータイム（薄暮）レースを実施 ③イメージアップ及び新規顧客確保施策の実施							
成果 目標	指標名		平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	経営戦略アクションプランの実行		100	100	100	100	100	%
計画 期間 事業費 (千円)	令和2年度		令和3年度		令和4年度			
	SGオーシャンカップ実施		SG等ビッグレースの誘致		継続			
	-		-		-			

【05 効率的・効果的な行財政運営の推進－(4)適正な人事管理の推進】

事業No	131	事務 事業名	職員人財育成研修事業				担当 部署	人事課	
事業 目的	市民満足度の高い行政サービスを提供できる職員を育成する。			事業 内容 (R2)	①第3次鳴門市『人財』育成基本方針に基づいた研修計画を策定し、市独自の研修を行うとともに、県自治研修センターが実施する研修を活用する。				
実施 方針	「職員として求められる能力」等の習得及び向上を図るため職員研修を実施する。				②専門的な知識や能力の向上を図るものについては、アカデミー、自治大学校等へ積極的に派遣を実施する。				
成果 目標	指標名			平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位
	アンケート中「役立つ」「やや役立つ」の比率			94	93	95	95	95	%
計画 期間	令和2年度		令和3年度			令和4年度			
事業費 (千円)	研修計画に基づき実施する		継続			継続			
	7,667		7,684			7,684			

【05 効率的・効果的な行財政運営の推進－(5)ICTを活用した行政運営の推進】

事業No	132	事務 事業名	電子自治体情報化戦略推進事業				担当 部署	情報化推進室		
事業 目的	情報化による業務の高度化や効率化を推進するため、鳴門市情報化計画「第5次なるとe-プラン」に基づき、情報システムの全体最適化等を図る。			事業 内容 (R2)	①「情報化投資事前協議書」等による情報化投資の一元管理体制の徹底を図る。					
実施 方針	①情報化投資の一元管理体制の徹底を図る。 ②全庁的な視点による効果的なICT投資の推進を行う。				②ICTを事務改善・効率化のツールとして有効活用できるよう、全庁的な視点による効果的なICT投資の推進に努める。					
成果 目標	指標名			平成30年度 実績	令和元年度 実績見込	令和2年度 目標	令和3年度 目標	令和4年度 目標	単位	
	事前協議を経て全庁的な視点から実施した情報化投資の割合			100	100	100	100	100	%	
計画 期間	令和2年度		令和3年度			令和4年度				
事業費 (千円)	①情報化投資の一元管理体制の徹底 ②ペーパーレス会議システム導入		継続			継続				
	-		-			-				